

東京経済大学

地域連携センター

TKU Center for Regional Collaboration

2021年度 年次報告書



# C o n t e n t s

はじめに	2
地域連携センター 2021 年度年次報告書の発行にあたって	
I. 地域連携センター	3
1. 事務体制	
2. 事業報告	
(1) 事業計画	
(2) 行事一覧	
(3) 地域連携センター利用状況	
(4) 情報発信	
(5) 地域連携センター運営委員会	
(6) 特命講師の活動実績	
(7) 地域連携センターイベント	
(8) 新型コロナウイルス感染症対策	
II. 地域連携	24
1. 東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会	
2. 国分寺周辺地域活動費助成事業	
III. 産学連携	33
IV. 学生の社会貢献活動	50



## 地域連携センター 2021 年度年次報告書の発行にあたって

東京経済大学地域連携センター（TKU Center for Regional Collaboration：略称 CRC）は、本学の社会貢献および産官学連携の窓口、ならびにそれらを促進していくための機関として設置されたものです。2015 年度に本学 1 号館 2 階に専用オフィスを開設し、専任職員および臨時職員による常駐体制を維持しています。また、当センターの運営を審議する機関として地域連携センター運営委員会が設置されています。

本学の生涯学習等における地域社会への貢献は長い歴史がありますが、今世紀に入り 2004 年 10 月、大学の社会貢献の方針をより明確にし、地域課題の解決をめざす研究や学生の地域参加を一層促進するため、国分寺市および国分寺市商工会の三者で相互に協力・連携する協定（東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会）を締結しました。同協定に基づいて、まちづくりにかかわる共同研究やシンポジウムなどの開催、ゼミやサークル単位での地域活性化等をめざした地域貢献活動、「地域インターシップ」や「学生の地域貢献」というユニークな授業運営などに取り組んできています。

また、地域金融機関 2 社との相互包括連携協定の締結により、共同研究や成果フォーラムの開催、さらには金融機関からの活動助成による地域活性化事業の展開なども進んできています。

当センターの常設によって、それ以前と比べて大学にお寄せいただく地域社会からのニーズや連携のお誘いは格段に増加したことを実感します。当センターは、それらの情報を学内の諸団体（ゼミ・サークル等）、学生・教職員へ適切につないでいくハブ（HUB）としての機能を果たし、そして実際に学生らが地域参加や産学連携等に足を踏み出す後押しをしてきました。おかげさまで、地域社会との連携・参加という「第二の学びの場」が創出されたことで、学生らは机上の学習とは異なる実践的な学びから多くを吸収し、一回りも二回りも成長しています。

しかしながら、2020 年度以降、100 年に一度と言われる巨大なウイルス災禍が繰り返し大きな感染の波を生じさせたことによって、大学キャンパスにおける対面活動は激減し、従来多くの学生に参加してもらっていた地域のイベントも軒並み中止に追い込まれるなど、大きな足踏みを余儀なくされた状況はなおも続いています。

他方で、この現実に対応し、極力活動をストップさせないために、オンラインを活用したイベント実施が進展したことは特筆すべきでしょう。2 年間の「オンライン授業」の経験から、学生・教職員もその仕組みや環境に慣れていき、オンライン開催に切り替わったイベントやコンテスト等に積極的に参加していることは大いに評価できます。

今なお厳しい環境にはありますが、「ニュー・ノーマル」に対応した試みや対策も定着してきたことで、当センターの対応の幅は一段と広がったといえます。これらの経験を生かし、困難な状況下にあっても社会と大学とのつながりを途絶させないことが当センターの役割であると認識して、さらなる努力を続けて参りたいと存じます。引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

2022 年 3 月

地域連携センター運営委員長

尾崎 寛直（経済学部教授）

## ・地域連携センター

### 1. 事務体制

地域連携センター（TKU Center for Regional Collaboration：略称CRC）は、2015年11月から1号館2階にオフィスを構えて窓口業務を開始しました。常駐職員2名体制で、外部機関等及び本学教職員・学生からの情報収集並びに双方への情報発信、シンポジウム・フォーラム・研究会などの準備・運営、本学教職員・学生の地域連携・社会貢献活動への支援を行っています。地域連携センターには、地域連携にかかるミーティングや作業をおこなう会議・作業スペースが併設されています。

窓口時間：原則として、土・日・祝日を除く授業実施期間中の9：00～17：00

U R L：<https://www.tku.ac.jp/renkei/area-center/>

#### 管理業務

- ・地域連携センターの鍵・物品・資料等の管理
- ・予算管理
- ・文書管理
- ・備品等の調達
- ・オフィスの整理

#### 委員会等事務

- ・地域連携センター運営委員会
- ・東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会
- ・東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会運営委員会
- ・国分寺地域インターンシップ・学生地域参加実施委員会
- ・その他、東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会に係る委員会

#### 外部機関との連携窓口

- ・国分寺市
- ・国分寺市商工会
- ・多摩信用金庫
- ・西武信用金庫
- ・地域の企業、団体及び市民

#### 学内での窓口業務

- ・教職員への地域イベントや地域ボランティアの案内
- ・地域活動を行うゼミ・サークル等への地域情報の案内、全学生への地域情報提供
- ・他部署との連携・調整

## 事務作業

- ・地域イベントの準備・運営（シンポジウム、フォーラムなど）
- ・掲示物、看板等の作成・管理
- ・地域情報収集、教職員・学生の地域連携・社会貢献活動の発信



案内看板（1号館1階エレベーター前）



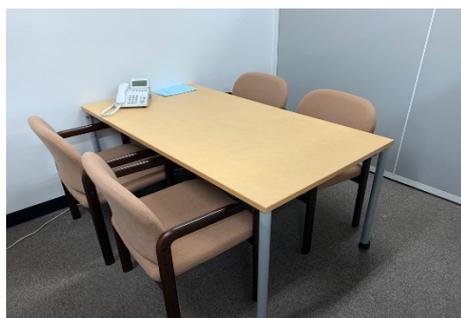
掲示板（地域連携センター前）



地域連携センター入口



受付窓口・事務室（コロナ対策で飛沫防止板設置）



応接コーナー 兼 特命講師相談ブース



会議・作業スペース（コロナ対策で席数を削減）



地域連携センター外観



国分寺地域の紹介（地域連携センター前）

## 地域連携センター使用に関する内規

### （目的）

第1条 この内規は、東京経済大学地域連携センター規程第2条に基づき、地域連携及び産学連携を目的とした地域連携センター（以下「センター」という。）の使用に関し、必要な事項を定める。

### （管理）

第2条 センターの管理は、地域連携センター運営委員会の下、総合企画部総合企画課が行う。

### （使用範囲）

第3条 センターの設備等の使用範囲は、次の各号のとおりとする。

- (1) 作業・ミーティング用テーブル
- (2) 打合せブース
- (3) 書庫（資料等保管用）
- (4) 物品収納スペース
- (5) 備付けの文房具

### （使用資格）

第4条 センターの使用資格は、次の各号の者とする。

- (1) 本学の教職員
- (2) 本学の学生
- (3) 本学が許可した者

### （使用日時）

第5条 センターの使用は、原則として土・日・祝日を除く授業実施期間中の午前9時から午後5時までとする。そのほかの日時での使用に関しては、必要に応じて個別に対応する。

### （使用手続）

第6条 センターの設備等を使用する際は、センター窓口で申請の上、許可を得るものとする。

2 第3条第1号及び第2号について、複数のグループから同日・同時間帯での使用申請があった場合は、申請順に使用を認める。10名以上で使用する場合には、あらかじめ日時・人数・目的等を申し出て予約することができる。

### （使用心得）

第7条 センターの使用に当たって、使用者は次の各号を遵守しなければならない。

- (1) 室内での飲食・喫煙禁止
- (2) 室内での騒音及び携帯電話・スマートフォン通話禁止
- (3) 機器・備品・物品等の室外持ち出し禁止
- (4) 第1条に規定する目的以外の使用禁止

- (5) その他公序良俗に反する行為の禁止
- (6) 整理整頓に心がけ、使用した機器・備品・物品等は元の状態・場所に戻すこと
- (7) 室内を清潔に保ち、使用後は清掃を行うこと
- (8) 教職員の指示に従うこと

2 使用者は、前項に規定する義務を怠り、故意又は重大な過失により設備・備品等に損害を生じさせた場合は、その損害を弁償しなければならない。

(使用禁止)

第8条 次の各号に該当する者には、センターの使用を禁止し、使用中でも使用を中止させることがある。

- (1) センターの秩序を乱し、又は他人に迷惑を及ぼす行為をした者
- (2) 教職員の指示に従わない者

(賠償義務)

第9条 使用者の責に帰すべき事由により設備等に損害を与えた場合は、本学が損害額を認定し使用者が負担するものとする。ただし、本学がやむを得ないと認めた場合はこの限りでない。

(改廃)

第10条 この規程の改廃は、地域連携センター運営委員会及び大学運営会議の議を経て学長が行う。

付 則

この規程は、2015年（平成27年）11月26日から施行する。

## 2. 事業報告

### (1) 事業計画

#### 1. 2020 年度までの事業の概要

東京経済大学地域連携センター（CRC。以下、センター）に専任職員 1 名、臨時職員 1 名の体制で常時窓口業務が開始されてから丸 5 年を迎え、設立以来一つの区切りを迎えた。この間、地域社会や産業界等との対外的な窓口、および学外諸機関と学内をつなぐパイプ役として機能してきた。センターでは、地域活性化等を目的に実施される学外のイベントやコンテストなどの情報を収集し、その情報を学内の諸団体（ゼミ・サークル等）、学生・教職員へ効果的につないでいく役割を日常的に果たし、実際にボランティア活動や産学連携のコンテスト、学外諸機関とのコラボレーション事業等に参加する学生らのサポートを行ってきた。その結果、学生らが机上の学習のみならず、地域社会を第二の学びの場とする機会創出に貢献することができたといえる。

また、地域連携支援担当の特命教員 1 名の採用（2017 年度～）により、上記の対応機能が強化され、「実社会における問題解決力を鍛える」（特別ゼミ）の開講など、正課の授業とも連動しながら学生の地域参加の機会を多彩に広げることができたのは特筆できる。

このようなセンターの取り組みが軌道に乗った節目の 5 年目となる 2020 年は、100 年に一度と言われる巨大なウイルス災禍の到来によって、窓口業務はもとより各種お祭りやイベントの中止などにより深刻な停滞を余儀なくされた。従来の地域参加のモデルに大きくブレーキを掛けられる事態となり、事業の進め方にも根本的な見直しが行われた。

コロナウイルス感染症問題を前提とした「ニュー・ノーマル」に対応して、年度後半からは感染対策を徹底した窓口業務の再開、作業スペースの見直し等をしつつも、あらたにリアルな接触をとまなわないう「オンライン」を活用した社会連携・産学連携も追求することとなった。この点では、たとえば地域金融機関主催のアイデアコンテストもすべて「オンライン」で実現するなど、一定の成果を得ている。感染症問題は次年度も当面無視できないファクターであるため、今年度の経験を活かしていくことが重要である。

最後に、本学創立 120 周年を記念した 2020 年度、「責任と信用」を建学の理念に掲げる本学のこれからの姿勢やあり方を検討する「SDGs 推進委員会」が立ち上がった。2021 年度には本学としての「SDGs 宣言」が発表される予定となっている。SDGs（Sustainable Development Goals）にかかわる諸テーマは、センターが支援する活動にも大いに関わっており、その意味でもセンターの求められる役割は大きいといえる。

#### 2. 2021 年度事業計画

従来から事業の柱としてきた 産官学連携による交流事業の促進、地域のニーズに応える協働活動の拡大、学内外への情報発信、については踏襲するものの、次年度においても当面は感染症問題の影響を受けることが予想されるため、あらかじめ「ニュー・ノーマル」を意識した（感染症対策を徹底

した)上で実施可能な方法を模索することが肝要である。それを前提とした支援のあり方を確立しておかねばならない。

具体的には以下のような方針が挙げられる。

#### 産官学連携による交流事業の促進

地域社会を支える産業界や行政などと地域活性化やまちづくりなどの課題に、学生・教職員が関わっていくことは、大学教育にとっても教員の研究にとっても大きな意義を有する。とくに学生にとっては、机上の学習だけではなかなか得られない実践的な学びを経験することができ、自らの成長の糧とすることもできるため、一層取り組みを進めていく必要がある。

この点でいえば、2020年度は急遽「オンライン」を活用したコンテストや連携事業が試みられたが、次年度も同様の事態は予想されるため、あらかじめ「オンライン」での取り組みのスタイルを加味して活動の組み立てをしておく必要がある。(リアルな対面式の活動にこだわりすぎると、再度の「緊急事態宣言」等により、活動がすぐに停止する事態に陥ってしまう。)センターとしても事前の準備が求められる。

#### 地域のニーズに応える協働活動の拡大

地域の企業、団体、行政などの抱える課題について、大学の知的資源を活かして課題解決に貢献していくことは、大学の社会的責任でもあり、大学に対する地域社会の信頼感を高めていくことにもつながる。

この点では、センターとしてゼミ・サークル単位での社会貢献活動の支援を行ってきたが、とりわけセンターの特命教員による「実社会における問題解決力を鍛える」(特別ゼミ)は多くの学生を集めてさまざまなプロジェクトに挑戦するなどの成果を上げているほか、国分寺地域を基盤にした課題解決型ボランティアサークル「こくスマ!」によるシティ・セールス等(国分寺市観光協会とのコラボ事業)のPR活動への尽力はめざましいものがある(マスメディアへの露出も多かった)。これらの活動はますます伸ばしていくことが重要であるものの、今後の活動にあたっては上述の感染症問題への対処をあらかじめ加味した活動スタイルの追求が一層求められる。

他方で、2020年春の「緊急事態宣言」による活動停止以降、本格的な活動再開に至っていない学内サークルも数多い。とりわけ学外からの連携ニーズに幅広く応えていた文化会所属ボランティアサークルが新入生歓迎活動も行えないまま、ボランティア活動が事実上の停止状態に陥っていることは非常に深刻である(存続の危機にもなりかねない)。学生の地域参加の観点からも、センターとして早急に直接間接の効果的な支援方法を検討する必要がある。

#### 学内外への情報発信

前年度から従来のメール、ポータルなどの連絡手段に加えてソーシャルメディア(twitter)の活用により情報を周知する工夫もしており、多様な手段で学生の手元に情報を届ける努力は一層続けていかねばならない。

同時に、学生・教職員の社会連携・産学連携の取り組みを学内外に効果的に発信していくことが、学外からのニーズを呼び込み、学生の参加者を増やすことにもつながる。本学ホームページは、昨年度リニューアルに際して、地域連携の紹介はトップページにおいて紹介することになったが、今後は上述の

「SDGs 宣言」をふまえて社会に向けた取り組みのスペースが拡充される予定である。その意味でもセンターからの情報発信はますます重要になるため、さらなる発信の努力が求められる。(この点でいえば、文字+写真のみの紹介にとどまらず、動画を活用した活動紹介も検討されてよいだろう。)

また、国分寺地域連携推進協議会によるフォーラムの実施も予定する(2021年11月頃)。終了後は、昨年来課題としているが、活動・成果報告を冊子として保存していく媒体(一例『地域連携センター研究双書』)を発行できるよう努力していく。

センターの自主的な活動として、CRC café(昼講座)を定例で行っているが、前年度は感染症問題により残念ながら開催できなかった。これについても人が集まることを常に前提とするのではなく、「オンライン」での同時配信を併用した開催のあり方を検討する必要がある。ゼミや学生団体に所属していない学生でも気軽に地域連携事業の魅力に手軽に触れられるような機会にしていくことが重要である。

最後に、2021年度は2年ごとに発行しているセンターのパンフレットを制作する予定であり、前回以上に魅力的なパンフレットを発行できるよう努力する。

以上

## (2)行事一覧

### 委員会

2021.5.12	第1回 地域連携センター運営委員会 (Zoom 会議)
2021.11.10	第2回 地域連携センター運営委員会 (対面会議)
2022.3.16	第3回 地域連携センター運営委員会 (Zoom 会議)
2022.3.18	東京経済大学・地域連携推進協議会 国分寺地域産業研究委員会 地域連携フォーラム・プレイベント「SDGs と産業界」(Zoom 開催)
2022.3.28	第31回 国分寺地域インターンシップ・学生地域参加実施委員会 (Zoom 会議)

### シンポジウム、イベント

2021.6.29~7.7	東京経済大学・東京武蔵国分寺ロータリークラブ フードバンク事業 (2021.7.8~ 留学生及び国際交流会館入寮者に配付)
2021.8.2	知財活用スチューデントアワード キックオフ会 (オンライン開催)
2021.9.13	東京武蔵国分寺ロータリークラブ・フードロス対策事業 (ジャガイモ配布)
2021.10.29	知財活用スチューデントアワード 学内審査会
2021.10.30	第1回 SDGs シンポジウム「国分寺から世界へ」(オンライン開催)
2021.11.12	知財活用スチューデントアワード ブラッシュアップ会 (オンライン開催)
2021.11.24	地域インターンシップ報告会
2021.12.14	学生の地域貢献報告会
2021.12.10	知財活用スチューデントアワード 本選 (オンライン開催)
2022.1.8	セレオ新春寄席 (落語研究会)
2022.1.29	第2回 SDGs シンポジウム「国分寺から世界へ」(オンライン開催)

コロナ禍により、例年開催している CRC カフェ、「こらぼ de サロン」シンポジウムを中止した。

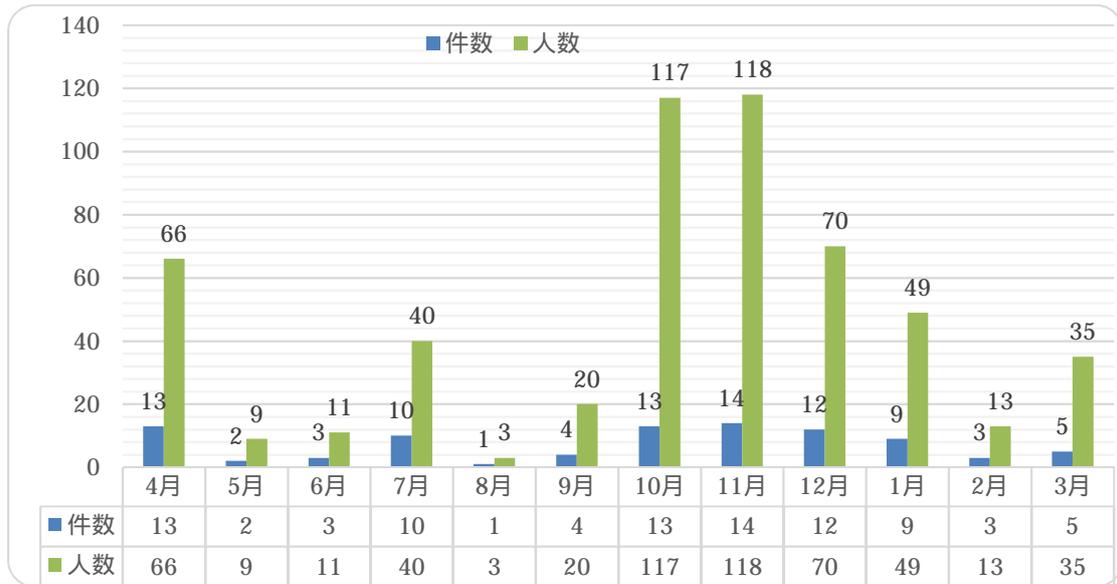


### (3) 地域連携センター利用状況

#### 【会議・作業スペース月別利用数】

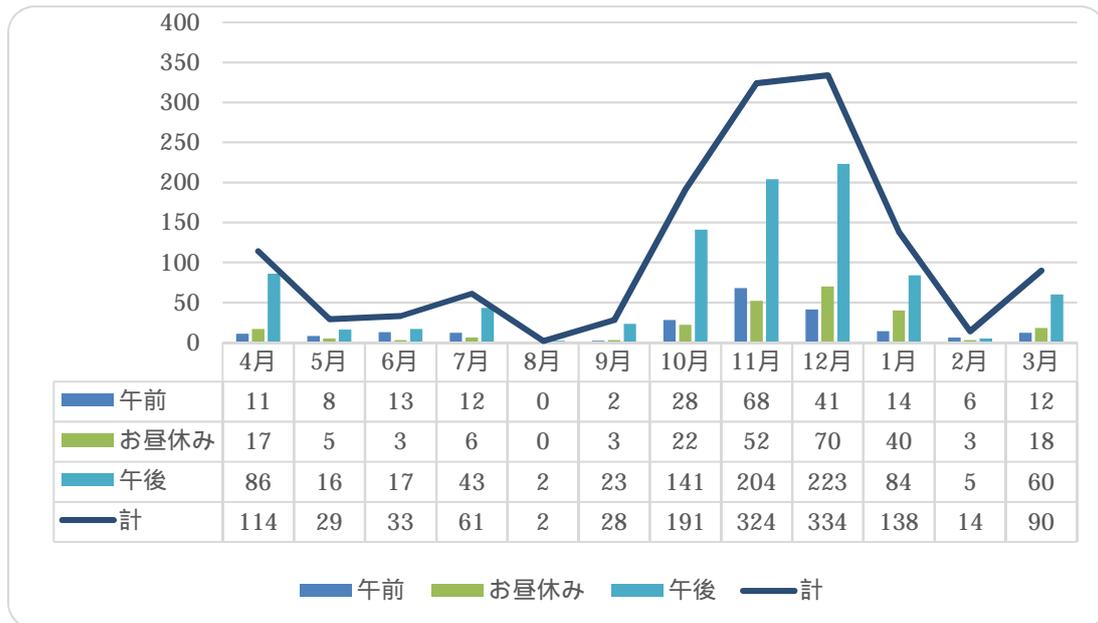
学 生：尾崎ゼミ、鈴木恒雄ゼミ、鈴木恒雄特別ゼミ、こくスマ！

学外者：国分寺市（駅周辺整備課、人権平和課等）、国分寺市商工会、東京都中小企業振興公社、西武信用金庫、国分寺市観光協会、他



第1学期及び夏季休暇期間は、緊急事態宣言発出により学生の入構制限実施。

#### 【時間別来室者数（職員を除く）】



第1学期及び夏季休暇期間は、緊急事態宣言発出により学生の入構制限実施。

#### (4) 情報発信

ホームページへのニュース掲載

年月日	タイトル
2021.6.30	フードバンクで学生を支援 東京武蔵国分寺ロータリークラブの協力を得て実施
2021.8.31	国分寺市との連携講座 第10回「市民のための契約法講座」

TKUポータル(学生向け) サイボウズ掲示板(教職員向け)での情報発信

年月日	カテゴリー	タイトル
2021.4.1	その他	地域連携センター 2020年度年次報告書発刊のお知らせ
2021.4.1	地域活動助成	2021年度「国分寺周辺地域活動」企画の募集について
2021.4.6	立川地域情報	学生による環境をテーマとしたプレゼンテーション動画および意見の公募
2021.5.25	オリンピック	パブリックビューイングの公表についての案内のお知らせ
2021.6.2	学生の地域活動	尾崎ゼミ オハナ班 パウンドケーキ受注販売について
2021.6.3	学生の地域活動	2021年度知財活用スチューデントアワードのご案内(西武信用金庫連携事業)
2021.7.1	立川地域情報	学生による環境をテーマとしたプレゼンテーション動画公募
2021.7.1	学生の地域活動	キニヨン×鈴木特別ゼミ パン総選挙アンケート協力をお願い
2021.7.2	地域活動助成	Table For Two(小木ゼミ)
2021.7.7	学生の地域活動	尾崎ゼミ どーむ班 焼き菓子の販売について
2021.7.12	学生の地域活動	キニヨン×鈴木特別ゼミ パン総選挙アンケート協力をお願い
2021.8.3	国分寺地域情報	第4回国分寺お店大賞～キラリ個性 ピカリ個店 2021～投票開始のお知らせ
2021.8.17	学生の地域活動	鈴木特別ゼミによる東経大名物パンPJ報告書完成のお知らせ
2021.8.23	オリンピック	東京2020D&Iアクションについて
2021.9.9	学生の地域活動	鈴木恒雄特別ゼミ×国分寺市商工会「こくめし」開催のご案内
2021.9.10	その他	フードロス対策事業への協力依頼(ジャガイモの無料配布)
2021.9.30	学生の地域活動	尾崎ゼミ オハナ班 パウンドケーキ受注販売について
2021.10.13	地域情報	国分寺市「すべての人を大切にすまち宣言」(案)パブリックコメント募集
2021.10.14	学生の地域活動	こくめし「たまごやき」ちらし完成のお知らせ
2021.10.21	学生の地域活動	キニヨン東経大店×鈴木特別ゼミ パン総選挙アンケート協力をお願い
2021.10.27	その他	鈴木特別ゼミによる東経大名物パン 新作パンの告知
2021.11.1	その他	鈴木特別ゼミによる東経大名物パン 新作パン販売開始のお知らせ

2021.11.8	その他	小木ゼミ TFT 情報 食堂新作メニューの告知
2021.11.11	国分寺地域情報	2021「ぶんさんウォーク」開催のお知らせ
2021.11.15	国分寺地域情報	国分寺市人権平和課から「オンラインジェンダー講座」のお知らせ
2021.11.15	学生の地域活動	鈴木特別ゼミ 新作パンについてのお知らせ
2021.11.16	学生の地域活動	鈴木特別ゼミ 「秋の外販祭り」開催のお知らせ
2021.11.18	国分寺地域情報	国分寺市人権平和課から「女性に対する暴力をなくす運動」のお知らせ
2021.11.22	学生の地域活動	尾崎ゼミ オハナ班 パウンドケーキ販売のお知らせ
2021.12.2	学生の地域活動	鈴木特別ゼミ 東経大名物パンプロジェクトのアンケート協力依頼
2021.12.3	学生の地域活動	尾崎ゼミ どーむ班 障害者週間のセレオ国分寺でのスイーツ販売
2021.12.7	国分寺地域情報	「自然と歴史に親しむ会」講演会について
2021.12.22	国分寺地域情報	国分寺市「パートナーシップ制度」「すべての人を大切にするまち宣言」について
2022.1.6	学生の地域活動	落語研究会「セレオ寄席」のお知らせ
2022.1.11	学生の地域活動	尾崎ゼミ どーむ班 シフォンケーキ販売のお知らせ
2022.1.18	国分寺地域情報	セレオ国分寺 SDGs 関連イベント「サスティなぶんじ」のお知らせ
2022.2.21	国分寺地域情報	東京都環境局主催 SDGs オンラインイベント開催のお知らせ
2022.3.9	国分寺地域情報	社会福祉協議会主催「国分寺の未来を考えるシンポジウム」開催のお知らせ
2022.3.11	学生の地域活動	国分寺マルイ「インクルージョンフェス」開催のお知らせ
2022.3.31	立川地域情報	2022年度「立川プレゼンプロジェクト」のお知らせ

#### Twitter(@tku crc)での情報発信

年月日	
2021.4.17	(リツイート) 国分寺お店大賞新体制のお知らせ
2021.5.11	(リツイート) こくスマ!ぶんじコンシェルジュ活動休止のお知らせ
2021.6.2	尾崎ゼミ オハナ班 パウンドケーキの販売について
2021.6.16	国分寺を知るためのブックガイド展示のお知らせ
2021.6.22	(リツイート) 鈴木恒雄特別ゼミ×国分寺市商工会「こくめし」開催のご案内
2021.6.29	フードバンク開催について
2021.6.30	小木ゼミ T F T (Table For Two) についてのお知らせ
2021.6.30	(リツイート) キニヨン×鈴木特別ゼミ パン総選挙アンケート協力をお願い
2021.6.30	(リツイート) 広報課 フードバンクで学生を支援

2021.7.5	小木ゼミ×T F T (Table For Two) ×生協のお知らせ及びキンパ丼実食の感想
2021.7.8	フードバンク終了のお知らせ
2021.7.8	(リツイート) 尾崎ゼミ オハナ班 パウンドケーキの販売について
2021.7.9	尾崎ゼミ オハナ班 パウンドケーキの販売について
2021.7.12	小木ゼミ×T F T (Table For Two) ×生協のお知らせ及びネギトロ丼実食の感想
2021.7.16	尾崎ゼミ どーむ班 シフォンケーキの販売について
2021.7.19	地域連携センター前掲示板更新のお知らせ
2021.7.30	(リツイート) 第2回フードバンク実施のお知らせ
2021.8.2	(リツイート) 国分寺お店大賞投票のお知らせ
2021.8.4	(リツイート) 尾崎ゼミ オハナ班ゼミ活動について
2021.8.17	(リツイート) 尾崎ゼミの活動について
2021.8.26	(リツイート) 国分寺お店大賞投票のお知らせ
2021.9.1	(リツイート) 尾崎ゼミ受注販売売上 TOP5
2021.9.1	(リツイート) 尾崎ゼミ第三回受注販売のお知らせ
2021.9.6	(リツイート) 国分寺お店大賞投票及びチラシの案内
2021.9.6	(リツイート) 葵祭 “オンライン開催“のお知らせ
2021.9.6	(リツイート) こくめし 「たまごやき」の予告チラシ完成のお知らせ
2021.9.14	(リツイート) こくスマ! イベント情報 鈴木特別ゼミ「こくめし」のお知らせ
2021.9.24	(リツイート) 国分寺お店大賞投票期間再度お知らせ
2021.10.6	(リツイート) こくめし「たまごやき」ちらし完成のお知らせ
2021.10.7	(リツイート) キニヨン×鈴木特別ゼミ 第2回パン総選挙開催のお知らせ
2021.10.14	(リツイート) キニヨン×鈴木特別ゼミ 第2回パン総選挙開催 Web 開催のお知らせ
2021.10.14	(リツイート) 広報課 フードバンクで学生を支援 東京経済大学生協同組合の協力を得て実施
2021.10.15	こくめし「たまごやき」ちらし、1号館及び地域連携センターで配布のお知らせ
2021.11.10	東経大名物パン開発プロジェクト「チョコ×3むしパン」について
2021.11.9	尾崎ゼミ どーむ班 シフォンケーキ外販について
2021.11.11	(リツイート) キニヨン×鈴木特別ゼミ 「秋の外販祭り」について
2021.11.11	(リツイート) 国分寺お店大賞 21日表彰式について
2021.11.11	(リツイート) 東京経済大学広報課 スイーツの対面販売について
2021.11.12	地域連携センターから見たいちょうの木について
2021.11.15	(リツイート) こくめし 開催開始のお知らせ

2021.11.16	(リツイート) キニヨン×鈴木特別ゼミ 「秋の外販祭り」のポスター設置
2021.11.23	(リツイート) キニヨン×鈴木特別ゼミ 「秋の外販祭り」について
2021.11.24	キニヨン×鈴木特別ゼミ 「秋の外販祭り」初日
2021.12.10	(リツイート)尾崎ゼミ オハナ班スイーツ販売のお知らせ
2021.12.10	尾崎ゼミ オハナ班スイーツ販売について
2022.1.6	地域連携センター 窓口再開のお知らせ
2022.1.13	尾崎ゼミどーむ班 スイーツ販売について
2022.2.1	地域連携センター前の展示更新
2022.3.23	東京経済大学卒業式

### 配布印刷物

年月日	内容
2021.9.6	こくめし予告(鈴木特別ゼミチラシ)
2021.10.5	こくめし「たまごやき」(鈴木特別ゼミちらし)
2021.11.15	武蔵国分寺養成講座(国分寺市ふるさと文化財課ちらし)
2021.11.18	ぶんさんウォーク(国分寺市商工会ちらし)
2021.11.22	こくぶんじ写真コンクール(国分寺市観光協会ちらし)
2021.12.24	こくフェスプレ 1/23 身内葵お笋の調べ(カフェびより)
2022.2.16	国分寺スパイス(こくカレ チラシ)
2022.2.16	国分寺市民福祉講座『ひとりにしない地域づくり～大規模災害から考える～』(万葉の里)
2022.2.21	東京都環境局主催 SDGs オンラインイベント
2022.3.7	18歳から大人!考える新成人(国分寺市市民部経済課)

### 展示パネルでの情報発信

地域連携センター内外の掲示板に、学生の活動の様子を中心にパネルにまとめて展示しました。



(5) 地域連携センター運営委員会

開催日時・場所	議題
<p>第1回 2021.5.12 (Zoom会議)</p>	<p><b>【審議事項】</b>            1.2021年度「国分寺周辺地域活動費」助成企画の選考について            2.2021年度「学生の社会貢献活動に対する助成金」企画の選考について            3.2021年度自己点検・評価について  <b>【報告事項】</b>            1.東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会について            2.西武信用金庫連携事業「知財活用スチューデントアワード」について            3.西武信用金庫「地域みらいプロジェクト」について            4.各委員報告</p>
<p>第2回 2021.11.10 (対面会議)</p>	<p><b>【審議事項】</b>            1. 2022年度予算要求について            2. 地域みらいプロジェクト（西武信用金庫寄付金）の使途について  <b>【報告事項】</b>            1. 私立大学等改革総合支援事業「タイプ3（地域社会への貢献）」について            2. 西武信用金庫連携事業「知財活用スチューデントアワード」について            3. 東京経済大学・国分寺地域連携フォーラムの延期とテーマについて            4. 鈴木特別ゼミによる「秋の外販祭り」実施について            5. 各委員報告            6.その他            (1) SDGs 学生委員会の立ち上げについて</p>
<p>第3回 2022.3.16 (Zoom会議)</p>	<p><b>【審議事項】</b>            1. 2022年度事業計画について            2. 2022年度「国分寺周辺地域活動費」助成企画の募集について            3. 2022年度「学生の社会貢献活動助成金」企画の募集について  <b>【報告事項】</b>            1. 2021年度国分寺周辺地域活動実施報告            2. 2021年度「知財活用スチューデントアワード」結果報告            3. 地域連携支援特命講師の2021年度特命業務報告            4. 2021年度自己点検・評価について            5. 2021年度年次報告書について            6. 2022年度予算について            7. 地域みらいプロジェクト（西武信用金庫寄付金）について            8. 2022年度ぶんじコンシェルジュ事業に関する協定について            9. 地域連携フォーラム・イベント「SDGsと産業界」開催について</p>

## (6) 特命講師の活動実績

経済学部 特命講師 鈴木 恒雄

### 令和3年度 特命業務の活動実績報告

地域連携センター業務の一環として地域へ本学の学生を送り出し、実学の場を提供すると共に、地域における本学の存在価値の向上を図ることを目的とする。学生が街づくりサポーターとして地域で能動的に活動できるよう構築したプラットフォーム組織「グリーンプライド」を軸足とし、下記のとおり公益性に資する活動を推進した。

#### 記

#### 1. 「グリーンプライド」におけるぶんじコンシェルジュ活動

##### (1) こくスマ！公式 SNS による地域情報の発信

新型コロナウイルス感染症の影響により、緊急事態宣言中はぶんじコンシェルジュなどの地域活動は休止を余儀なくされたため、ネットを介して地域情報を発信することに注力した。コロナ禍以前に取材した店舗や地域情報を定期的に SNS に投稿し、学生目線から国分寺の魅力を発信した。

##### (2) 国分寺市案内所におけるコンシェルジュ活動

国分寺市案内所におけるぶんじコンシェルジュの活動は、第3回緊急事態宣言の発令（令和3年4月25日～9月30日）を除く期間、新型コロナウイルス感染症の対策を講じたうえで実施した。本学が用意した飛沫防止シートや除菌シートなどの他、案内時間制限や換気対策を施し、活動にあたって感染拡大防止に努めた。昨年度に作成した感染予防に係る使用・設置オペレーションマニュアルを活動する学生に周知した。



感染予防策を講じた  
ぶんじコンシェルジュ活動

なお、当活動に先立ち、当コンシェルジュの認定者をこくスマ！から輩出するため、オンラインによるぶんじコンシェルジュ研修を再開した。国分寺市観光協会の星野会長による講義を収録し、2021年7月26日と28日にZoomで開催した。修了した約30名がぶんじコンシェルジュとして認定された。



ぶんじコンシェルジュ研修の  
収録風景（7月8日）

### (3) 市内イベントへの参加

国分寺市観光協会と出店計画していた市内イベントの多くが中止となってしまったが、「ぶんさんウォーク」のブースとして2021年11月20日、21日に参加した。cocobunji プラザにて同観光協会とブースを出店し、国分寺の魅力発信及びぶんじコンシェルジュの認知度向上を図った。感染予防を講じながら「国分寺ファン」缶バッジ(10種類)販売や子供向けオリジナル缶バッジづくりのワークショップを実施した。ファミリー層を中心とした多数の参加者を集め、収益金7,000円全額を2022年1月20日に国分寺市社会福祉協議会へ寄付した。



ブース



缶バッジづくりワークショップ



参加した子供たち



収益金を国分寺市社会福祉協議会  
へ寄付

## 2. こくスマ!による地域活動

### (1) こくスマ! オンステージの開催

昨年度から国分寺市駅周辺整備課と協働で企画を進めてきた音楽イベント「こくスマ! オンステージ」を開催した。本学学生の中から自主的に演奏したいバンドに北口駅前広場を活用してもらう事業である。今年度はアカペラバンドが任意出演することが決定し、リオンホールにてリハーサル(10月26日)を実施した後、第1回を11月20日と第2回を1月15日に開催した。第1回はぶんさんウォークの開催期間と重なり、北口駅前広場には大勢の通行人が足を止めて演奏に聞き入っていた。ヘリウム風船を配布したり、大型のパナーを設置して本学の活動に対する認知度の向上を図った。



リハーサル(リオンホール)



第1回開催模様



第2回開催模様



ヘリウム風船の配布

## (7) 地域連携センターイベント

東京経済大学・東京武蔵国分寺ロータリークラブ フードバンク事業実施報告書

東京経済大学地域連携センター

### 【東京経済大学・東京武蔵国分寺ロータリークラブ フードバンク事業の概要】

東京経済大学と東京武蔵国分寺ロータリークラブ <http://www.tmk-rc.com/>の共催によるフードバンク（困窮者への食料品無料配布）事業。

一人暮らし、家計困窮、アルバイト収入減などにより困窮する本学学生に対して、東京武蔵国分寺ロータリークラブから現物寄付された食料品を中心に、協賛団体、ロータリークラブ会員、本学教職員などから個別寄付された食料品を配付することで支援を行う取り組み。

6月29日（火）～7月7日（水）学内会場で対象者約300名への会場配付を実施。

7月8日（木）以降、留学生（約65名）および国際交流会館（大学学生寮）入寮者（約70名）に順次配付。

### 【実施までの経緯】

東京武蔵国分寺ロータリークラブから5月25日に別紙のフードバンク事業についての提案があり、大学として受け入れ実施することを5月28日に決定。

実施形態は、東京武蔵国分寺ロータリークラブと東京経済大学の共同実施。

具体的には、東京武蔵国分寺ロータリークラブから100万円分の食料品が大学に現物支給され、これにロータリークラブ会員、共催団体、大学教職員等の個別寄付を加え、大学は地域連携センターを事務局として実施準備し配付対象学生に配付。準備段階から学生課、総務課（校務職員室）、管財課（電気室）など学内各部署が協力して本事業にあたった。

なお実施にあたっては、以下の3点を考慮した計画案を作成し実施している。

- ・困窮度が高く食料品を最も必要とする学生に対して配付する。
- ・合理的レベル（厳密さのみを求めない）での公平な配付をする。
- ・学生のセルフサービスを基本とする配付手段を設計する。

### 1. 実施準備

配付会場および食料品保管場所： 葵陵会館3階小ホール内

#### 食料品の受け取りと保管

6/18(金)～6/29(火)に、東京武蔵国分寺ロータリークラブ手配による、サンヨー食品、メトロフードサービス等から搬入された食料品を受け取り葵陵会館3階小ホール内で保管した。また、ロータリークラブ会員、協賛団体、大学教職員からの個人寄付については地域連携センターで受け取り会場設営時に会場に搬入した。

### 【食料品内訳】

米（5kg×200袋）、即席麺（サッポロ一番味噌ラーメン旨辛2160個=216箱）、パスタ（500g×408袋）、レトルト食品（パスタソース各種計700袋、レトルトビーフカレー計1080袋）、根菜類（タマネギ20kg×25箱）、缶詰（鯖味噌煮、鯖トマト煮、サンマ蒲焼、イワシ味噌煮、イワシ蒲焼、イワシ水煮他多数）、乾麺うどん・そば（12箱）他

協賛のJA国分寺からの提供によるレトルト野菜カレー160袋

上記の他に、東京武蔵国分寺ロータリークラブ会員からの現物寄付（パスタ、カップ麺、乾麺、菓子類等）、特定非営利活動法人ワーカーズコープからの現物寄付（即席麺、缶詰、乾麺、シリアル等）、本学教職員からの現物寄付（米、カップ麺、パスタ、パスタソース、乾麺等）

### 対象学生の選定

- 会場配付者(以下の3条件のうち2つ以上の該当者)、留学生、国際交流会館(大学学生寮)入寮者
- ・一人暮らし
  - ・家計困窮者
  - ・コロナ禍でアルバイト収入減少

### 学生への告知と申込み

会場配付者へはTKUポータルアンケート機能を使い、6/17(木)から6/23(水)の期間に、全学生への告知と配付希望者(配付条件に合致するかは自己申告制)の申し込みを実施。

また、申し込みの際には、配付希望日、必要な食料品(野菜、コメ、乾麺類、インスタント麺、缶詰、レトルト食品、調味料など)の具体的希望、本事業への意見や困窮の現状などについても、TKUポータルによる事前アンケートに回答(複数回答可)してもらうかたちで調査を行い、配付計画への反映と学生の困窮状況の共有をはかった。

### 配付対象者への連絡

6/24(木)に、TKUポータルアンケートに回答した配付希望者に対してTKUポータルで配付期間・日時等を告知した。

### 配付ボランティア・スタッフ学生の募集

学生へのTKUポータルでの告知の際に、配付(品出し、片付け、誘導等を含む)ボランティア・スタッフを配付対象者の中から募った。約50名がボランティア・スタッフを希望し配付を行った。なお、配付対象者ではないボランティアのみの希望者も複数名いた。

## 2. 実施

会場配付期間：6/29(火)～7/7(水)(対面授業開始後の授業期間)の平日に会場配付実施。

会場配付時間：上記配付期間の平日、昼(12:20～12:45)と夕方(16:20～16:45)に実施。

配付対象学生数は、感染予防のために各時間(25分間)に30名程度(時間指定)とする日時指定制とした。

### 会場配付方法

配付対象となった学生は、各自、「食料品引換券」とエコバッグ等を持参し、会場スタッフの指示により食料品引換券を提出し食料品を個数制限等のルールに従って自由に詰めてもらった。

どの程度の量を詰めることができるかどうかは配付食料品の総量と配付希望者数により目安を事前決定しておき、対象者に TKU ポータルで事前指示を出し会場でも掲示した。

### 食料品配付数と配付対象学生数の想定と対応

食料品配付予定総数が 9000 食の予定で配付対象者が約 400 名（会場配付 300 名弱 + 留学生 + 国際交流会館入寮生）のため、1 名あたり 2~3 週間分程度の分量となることを想定しての配付となった。

### 配付スタッフ

1 回あたりの実施時間は 25 分のため、地域連携センタースタッフと配付対象学生から募ったボランティア学生、教職員ボランティアなど 1 回あたり、5~6 名程度のスタッフで対応した。ボランティア・スタッフには、開始 10 分前に配付マニュアルをもとに業務説明を各回行い、品出し、補充、片付け、誘導などを行ってもらった。

学生ボランティアは、可能な学生については 2 回行ってもらった（特に 2 回目には配付対象者へのアドバイスや声掛け、初回のボランティアへの助言なども見られた）。

### 新型コロナウイルス感染症感染防止対策

換気対策（2 方向以上の窓開けを行い、入口の扉 2 か所を全開し、会場内は扇風機使用）と消毒（入室時の全員の手指消毒）を行った。二酸化炭素濃度も測定した。

また、一時に列を作ってしまう並ぶような状況を作らないよう注意をして距離を空けるよう会場での指示を続け、配付場所でも距離を保って食料品を受け取るよう指示を続けた。

なお、1 回あたりの対象数を 30 名程度としているため、並ぶ必要がないことや感染症予防対策への協力についても事前に TKU ポータルで説明した。

### 根菜類等の余りの対応

タマネギは会場の室温を 20 に保ち保管したが、6/29（火）の入荷後すぐに芽が出てきたため、芽が出たものについては都度、業務委託会社のスタッフなどを含めた学内での配付を行った。

### 留学生及び国際交流会館（本学学生寮）への配付

7/7（水）までの会場配付期間終了後、残った食料品を留学生と国際交流会館入寮者に配付した。

## 3. 結果

### 困窮学生への一助

本事業により、約 400 名（会場配付約 300 名 + 留学生 + 国際交流会館入寮生）の困窮学生に十分な食料品を配付することができた。

食料品を受け取った学生たちからは、事前アンケート（自由記述）に書かれているように、「一人暮らしで飲食店アルバイトのシフトが減り収入が減っていたので助かった」「1日2食で生活をしていたのでこれで楽になった」「良い取り組みだと思う」といった感想を会場でも聞くことができた。

#### 孤独感を持つ学生たちへのケア(学生同士のコミュニケーション)

また、困窮者である配付対象者から募ったボランティア学生約50名は学生同士のコミュニケーションという観点から役割を十分に果たしてくれた。ちょっとした声掛けや配付している食料品の置き方や食べ方の工夫や提案などにより、経済的困窮だけでなく孤独感や閉塞感を持つと思われる学生たちに対して、少しではあるが言葉を交わすことで何らかのふれあいによるケアができたのではないかと考えられる。

#### 課題

今後、同様のイベントを実施する場合には、食料品を会場配付するかたちでのフードバンク事業の実施形態についての検討が必要である。コロナ禍で困窮した学生たちに食料品を直接配付することは、イベント性の高さゆえにコミュニケーション等には役立つが感染対策上からはリスクがある。生協食堂の食券配付、パッケージ化された食料品の配付、該当者への送付など感染リスクをより低下させる方法の検討も必要である。また、学生たちの健康（栄養）、事業の持続可能性、食品ロスの観点からも、食料品の種類や配付方法については検討していくことが必要なのではないか。

以上



## (8) 新型コロナウイルス感染症対策

緊急事態宣言期間中は窓口を閉鎖した。地域連携センター使用再開において、以下のとおり感染症対策を行った。

### [ 教職員、学外者 ]

室内でのマスク着用

入室時に消毒用アルコールによる手指消毒

会議・作業スペース使用時の定員 6 名の厳守

1 回の使用時間は 2 時間以内

窓を開けるなど換気の徹底

### [ 学生(ゼミ、サークル) ]

原則として、センター隣の学生ラウンジの座席数を減らして使用 (マスク着用)

定員原則 6 名

1 回の使用時間は 2 時間以内

地域連携センターには、物品・文房具の出し入れで入室 (手指消毒)

### [ 入口・センター内掲示 ]

**地域連携センターご利用にあたってのお願い**

コロナウイルス感染症対策として以下の通り実施いたします。ご不便をおかけしますがご協力よろしくお願いいたします。

換気を行うため、常に入口ドアと窓を開けておきます。



マスク持参、着用をお願いいたします。



アルコール消毒を行ってください。



学生の地域連携センターへの入室は原則として物品・文房具の出し入れのみとし、センター隣の学生ラウンジを使用してください。1回の使用時間は1時間以内とさせていただきます。



～会議・作業スペース利用にあたって～

新型コロナウイルス感染症対策のため、以下の事項にご協力ください。

- ・入室時には必ず**アルコール消毒**をしてください。
- ・**飲食は原則禁止**です。(飲み物のみ可)
- ・**マスクを必ず着用**してください。
- ・作業スペースは原則**定員6名、2時間まで**です。
- ・**ソーシャルディスタンス**を心がけてください。

その他、使用後はもとの状態に戻して退出してください。

利用者全員が安全に安心して利用できるよう、ご協力の程よろしくお願いいたします。

地域連携センター

**地域連携センターの利用方法について**

【利用時間】9:00～17:00(土日、祝日を除く)  
※予約優先(利用日時が決まっている場合はご予約下さい。)

【注意事項】

- 飲食は原則禁止です。(飲み物の持ち込み程度は可能です。)
- 作業などで出たゴミは**室外のゴミ箱に捨て**てください。
- 使い終わったものは**元の位置に戻**してください。

【感染症対策】

- 入室時は**アルコール消毒**をし、室内では**マスクを着用**してください。
- 会議・作業スペースは**原則定員6名、2時間まで**の使用をお願いします。

利用する人全員が気持ちよく利用できるよう、ご協力をお願いします。



## ・地域連携

### 1. 東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会

#### (1) 協議会運営委員会

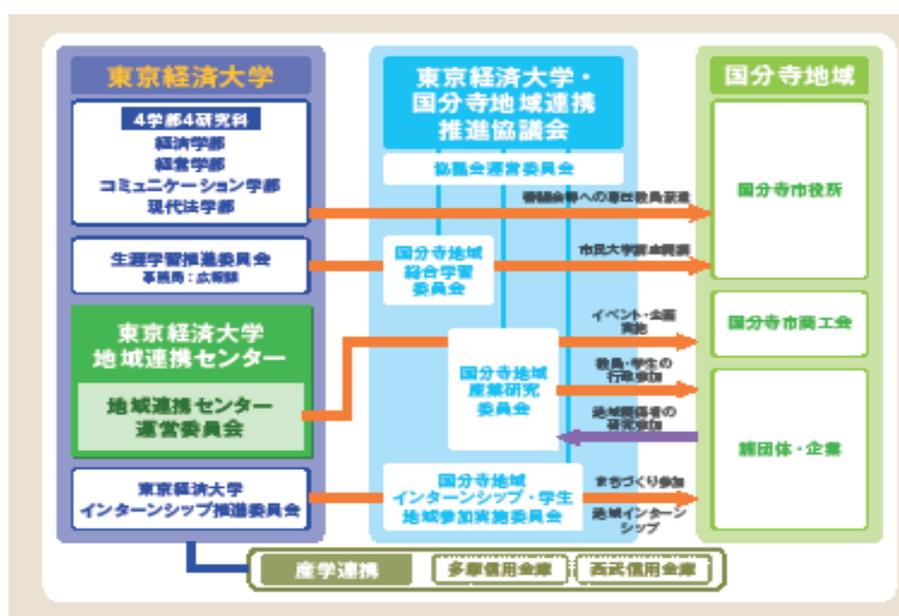
会議	開催日時・場所	協議内容等
第26回	2021(令和3)年9月17日 ~9月24日 書面開催	委員交代と委員会の構成 2020(令和2)年度事業報告 2021(令和3)年度事業計画 第20回東京経済大学・国分寺地域連携推進協議会の開催について その他(「国分寺学派」シンポジウムについて)

#### (2) 国分寺地域産業研究委員会

会議	開催日時・場所	協議内容等
研究会	2022(令和4)年3月18日 オンライン開催	○地域連携フォーラム・プレイベント 「SDGsと産業界」

#### (3) 国分寺地域インターンシップ・学生地域参加実施委員会

会議	開催日時・方法	協議内容等
第31回	2022(令和4)年3月28日 オンライン会議	2021(令和3)年度事業報告 2022(令和4)年度事業計画



## 2. 国分寺周辺地域活動費助成事業

### (1) 尾崎ゼミ 農福連携と障がい者のスポーツを通じた社会参加支援

経済学部教授 尾崎 寛直

期間：2021年5月10日(月)から2022年1月31日(水)まで

本事業の実施にあたり、当ゼミでは、以下の2つの目標を掲げた。

国分寺周辺地域に住む障害のある人たちの地域就労モデルの確立をめざした自立生活支援活動(そのために学生らは、自主商品の開発やマーケティング・リサーチを通じた商品改善、販売ノウハウの革新などを行うとともに、実際に販売実践も行い、駅ビル店舗内やお祭り等学外での販路拡大を目指す)

就労は困難な重度障害のある人たちに対する「スポーツ」「外出」活動支援(それを切り口に単にリハビリテーションとしてではなく、社会参加と生きがいを得られるような行事を計画。それにより障害のある方々が自宅に閉じこもりにならず、外出を楽しみ、地域に溶け込めるようになることをサポートする)

まず、実績を述べる前提として、今年度も結局コロナ感染が収まらず5月以降も「緊急事態宣言」が明けずに、10月に至るまでほとんどの期間が「宣言」下にあったことから、集団活動の抑制や事業の計画変更を余儀なくされたところが多かった。

さて、その状況下でありながらも、については、学生たちのアイデアで、オンラインでのグループ討議を重ね、施設側とも折衝し、販売実践についても事前に注文予約を受け付けて受注生産を行うというしくみを確立した。そして実際に、コロナ前の売り上げを超える月もあったことは大きな成果といえる。ただし、学外での販売実践については、「国分寺まつり」をはじめ市内のお祭りがほぼ中止になったことから、ほとんど追求できなかったといえる。

については、「宣言」下で障害者施設は外部との接触を遮断せざるを得ないなかで、オンラインを駆使した学生の工夫により、大学と国分寺市障害者センターをつないでゲームやクイズなどのイベントを隔週で継続的に実施することができたことは特筆できる。10月に至るまで対面で会って交流することができない状況下であったが、オンラインイベントの継続が人間関係構築に奏功し、11月以降、訪問ができるようになった段階ではすでに打ち解けた関係性のなかでスポーツイベントなどを開催することができた。とくに盛り上がったのが、「東京パラリンピック」でも人気種目となったボッチャである。障害があってもなくても、車いす乗車の方でも一緒に楽しめるスポーツとして、工夫を凝らしながらゲームは当事者にとっても大きなレクリエーションになったと思われる。これらのイベントには協力の一般ボランティアも含め、毎回多くの方々がかかわり、地域と学生・大学との結びつきを強める貴重な取り組みになったといえるだろう。



## (2) 青木ゼミ 館でのゼミ展示会の開催

経営学部教授 青木 亮

期間：2021年11月23日（火）から2021年11月25日（木）まで

本年度は、コロナの影響により例年5月に行われていた新緑祭りが延期になり、10月8日（土）と9日（日）に公民館祭りとして開催された。この公民館祭りに参加して、昨年度のゼミ展テーマである「国分寺駅北口再開発」の内容を簡略にした展示（昨年度の展示パネルを組み替えて実施）を行った。他、本多公民館の監督の下で設営準備や後片付けを公民館祭り参加団体と共に行った。参加団体は高齢者が多いこともあり、パネル設置などの力仕事などで学生たちが活躍して、喜ばれた。

本年度のゼミ展は、これまでと同様に国分寺市本多公民館にて11月23日（火）から11月25日（日）の3日間を利用して実施した。ゼミ展示会は、コロナの影響もあり他団体との日程調整が難航して、昨年度と同様、期間を週前半の3日間に限定しての開催となった。今回は「こくベジ魅力発信」をテーマに、地元野菜のこくベジの魅力アンケート調査やマーケティング理論を用いて分析して、パネルで展示したほか、地元農家の協力を得て、こくベジ野菜の販売所マップを作成して配布した。例年同様に高水準な展示に仕上がったと考えているが、コロナ禍で呼び込み等が十分行えなかったことや平日3日間の開催であったためもあり、来場者数は26人に留まった。

新型コロナへの対応策は、本多公民館の指示に従い感染予防対策計画書を提出し、マスク着用の他、換気の徹底、アクリル板の設置、手洗いや手指の消毒、検温を来場者も含めてしっかり行うなど対策した。平日3日間という短期間の開催であり、また来場者も少なかったため、これに関して問題は生じなかったと考える。

ゼミ展では来場者アンケートを実施しており、終了後に結果を集計して、ゼミの時間を利用して学生にフィードバックを行った。またゼミ研究報告会で展示内容と成果について発表した。





### (3) Web サイト「国分寺物語」を活用した国分寺市の活性化

経営学部教授 小木 紀親

期間：2021年10月1日（金）から2022年2月28日（月）まで

2021年度の活動もコロナ禍の影響で制約が多く、Zoomなどでの活動も多かったが、昨年に比べれば対面での取り組みもある程度はできた（対面での活動では感染症対策を徹底した）。その中でも下記の企画の実施による成果が得られたことは非常に良かったと思う。本年度の成果については、次のとおりである。

Web「国分寺物語」の企画・運営・執筆・情報配信（およそ月に数回、ゼミ学生によりFacebookやtwitterを更新）を行い、もって国分寺市の活性化に寄与し、地域貢献を果たした。

常時、国分寺市役所と連携し、国分寺市の地域活性化に寄与した。また、ぶんさんウォークに参加したり、連携先の清水農園のお手伝いなどを通じ、こくベジのプロモーションを合わせて行った。

Web「国分寺物語」のシンポジウム及び講演会を行った。例年のような外部の方を入れた開催はできなかったが、オープンゼミと重ねることで、1年生の参加を促した（12月）。もって本学の取り組みとして国分寺市の活性化に寄与し、地域貢献を果たした。

国分寺市及び国分寺市観光協会主催「こくぶんじ写真コンクール」の審査員としてのゼミ生が参加し（2月）同コンクール内の「国分寺物語賞」の選考を行った。

多摩大学「アクティブラーニング祭」(Zoom)において一部「国分寺物語」の活動報告を行った（12月）。

TFT（テーブルフートゥー）のプロジェクト（売上1食あたり20円をアフリカの子供たちの給食費に寄付）において、TFT・生協とのコラボで健康ランチの提案及びプロモーションを行い、生協食堂にてコロナ禍の中でも一定の売り上げを上げた。

その他の活動として、西武信用金庫「知財活用アイデアコンテスト」の本選に出場し、審査員特別賞を獲得した。また、お菓子の新商品開発では、国分寺物語でお世話になっているJAむさしのとのコラボが実現し、国分寺で収穫されたブルーベリーを使用してお菓子が発売される運びとなった。





#### (4) 国分寺地域における武蔵野の里山保全活動

学務課 石原 融

期間：2021年4月1日(木)から2022年2月28日(月)まで

##### 企画内容

本学として地域交流活動の活性化を支援するため、国分寺地域周辺で行われる地域連帯・地域貢献活動として自然を守る啓発活動を行うことを目標とする。

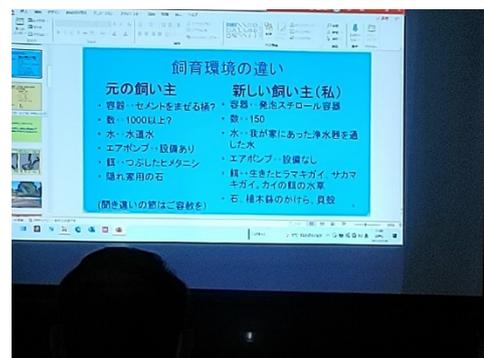
武蔵野の自然についての講演会を開催し、自然保護の理解・普及に努める。

##### 成果・考察

国分寺周辺の市民への呼びかけ、学内の教職員、学生への開催呼びかけにはZoomで視聴できるなどの工夫を行った。しかし、コロナ禍によることや試験中であることなどで参加者が少人数になってしまったことが悔やまれる。昨年に続くコロナ禍の影響による施設の閉鎖などで活動が思うように行えず、1月末日の講演会のみとなってしまった。

今回の講演内容は蛸についてであったが、国分寺崖線などの歴史的講話もあり、とても充実した講演会を行うことが出来た。

私の企画は今回で最後であるが、大学として、今後も国分寺内で活動する、自然に対する各団体(現在9つ)の交流拠点として企画を行ってゆくことを望む次第である。



## 産学連携

### 1. 西武信用金庫との連携事業「知財活用スチューデントアワード 2021」

産学官金の地域支援機関が連携した本事業は、学生が大手企業の開放特許を活用した商品アイデアを考え、これまでの市場にない斬新な商品アイデアを創出し、知的財産を活用した商品開発の成功事例の実現を目指すことを趣旨としています。

本学から参加した5チームは、西武信用金庫、東京都中小企業振興公社及び特許提供企業等のサポートを受けながら、約2か月間にわたって商品アイデアのブラッシュアップを図りました。

10月に実施した校内選考会で選出された3チームが、12月開催の西武信用金庫が主催する事業審査会に臨みました（昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策としてオンラインで開催されました）。

#### 【参加チーム】

マイペース三郎 (小木ゼミ)	アイデア名：ほめでいろう～オフィスログを利用した在宅医療ケア～ 活用特許名：ITOKI オフィスログ
バイオカメ二郎 (小木ゼミ)	アイデア名：ぶらくていカメラ 活用特許名：ITOKI オフィスログ
ぴょん吉 (小木ゼミ)	アイデア名：ま～ぐすり 活用特許名：容器型デジタルサイネージ
ロスゼロ (板橋ゼミ)	アイデア名：飲食店舗の在庫状態をトリガーとしてクーポンを配信することによる フードロス削減提案。 活用特許名：クーポン配信プログラム
黒一点 (北村真琴ゼミ)	アイデア名：リスクマネジメントログ 活用特許名：ITOKI オフィスログ

【全体の流れ】

キックオフ会

8月2日

オンライン開催

専用サイトがオープン

大会についての説明、特許提供企業等による説明動画が公開となりました。

アイデア記入シート  
提出

9月30日締切

専用サイトにチーム名、参加学生写真、アイデア名、活用特許名がアップされました。

プレゼン用  
データ作成

10月27日締切

パワーポイントでナレーション付きのプレゼンデータを作成し、地域連携センター宛てに送信しました。

学内選考会

10月29日

オンライン開催

学外審査員2名（+尾崎先生・鈴木先生）

覚張 和寿氏

株式会社コンサート 代表取締役

経営コンサルタント

小島 康氏

合同会社ココジマ 代表社員

中小企業診断士

中間発表会

11月12日

オンライン開催

学内選考で選出された下記3チームがブラッシュアップ会と本選へ出場しました。

- ・小木ゼミ「マイベース三郎」
- ・小木ゼミ「バイオカメ二郎」
- ・北村ゼミ「黒一点」

2021年度の本事業に本学からは5チーム27名が参加し、商品アイデアの創出、事業化計画、アンケート、中小企業等への調査、プレゼン資料作成に取り組みました。10月に、尾崎地域連携センター運営委員長、鈴木地域連携支援担当特命講師及び学外審査員2名の計4名で学内選考をおこない、小木紀親ゼミ「マイペース三郎」と「バイオカメ二郎」、北村真琴ゼミ「黒一点」の3チームが本学の代表に選出されました。

小木ゼミ「マイペース三郎」4名と「バイオカメ二郎」4名、北村ゼミ「黒一点」5名は、2021年12月10日(土)にオンラインで開催された「知財活用スチューデントアワード2021」(主催：西武信用金庫)に参加し、大手企業の開放特許を活用した商品アイデアを発表しました。

今年度は、株式会社イトーキ1件、キューピー株式会社2件、富士通株式会社3件、富士通フロンテック株式会社2件の開放特許が示され、本学から出場した3チームは株式会社イトーキの「オフィスログ」を使用し、小木ゼミ・マイペース三郎は『ほめていろ〜オフィスログを利用した在宅医療ケア〜』、小木ゼミ・バイオカメ二郎は『ぷらくていカメラ』と、北村ゼミ・黒一点は『リスクマネジメントログ』というタイトルでそれぞれプレゼンを行いました。

今年度の知財活用スチューデントアワードでは7大学13チームが発表を行い、昭和女子大学のチームが最優秀賞に、目白大学と東洋大学の2チームが優秀賞に選ばれました。

本学からは、小木ゼミ「バイオカメ二郎」の『ぷらくていカメラ』が審査員特別賞に選ばれ、西武信用金庫から表彰状をいただきました。



2021年度 知財活用スチューデントアワード

日 程 2021年12月10日(金)

開催方法 オンライン開催(WEB会議ツール Webex 使用)

主 催 西武信用金庫

共 催 Open Patent Innovation Consortium

運 営 株式会社ノーズフー

発表者 東京都の学校から選出された12チーム

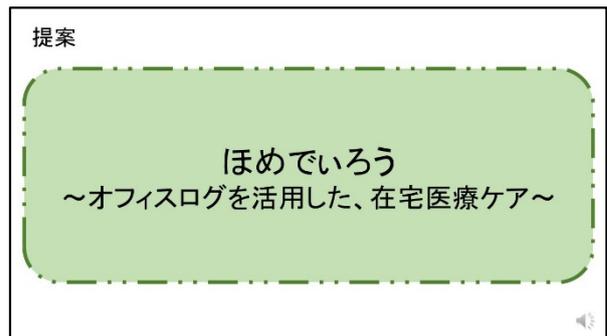
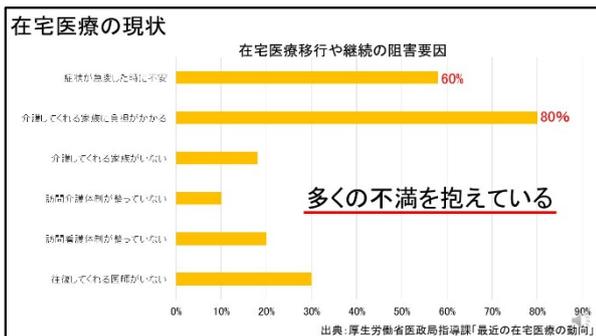
審査員 東京都中小企業振興公社  
特定非営利活動法人 KSKK  
OPIC

西武信用金庫

来 賓 株式会社イトーキ  
キューピー株式会社  
富士通株式会社  
富士通フロンテック株式会社

【プレゼン資料】

1. マイペース三郎



### オフィスログとは



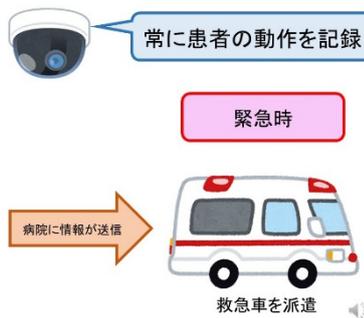
「行動データ」「環境データ」  
「パーソナルデータ」を組み合わせ、  
分析することで新しい指標を生成するシステム



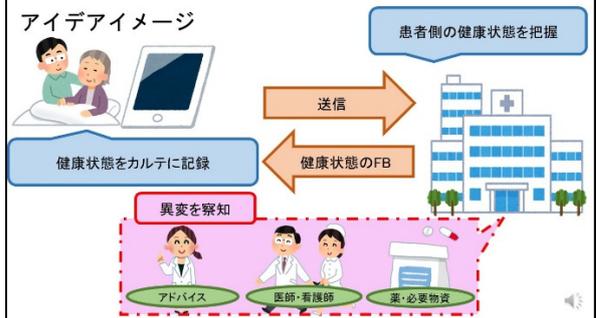
### アイデアイメージ



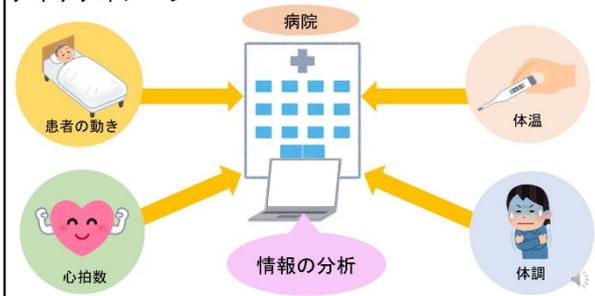
### アイデアイメージ



### アイデアイメージ



### アイデアイメージ



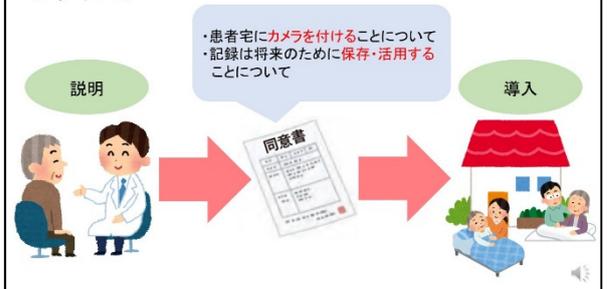
### 導入までの流れ

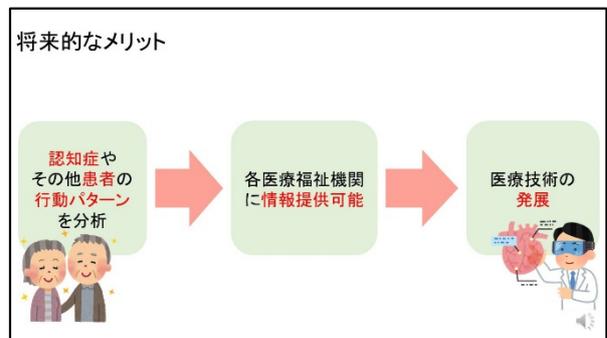
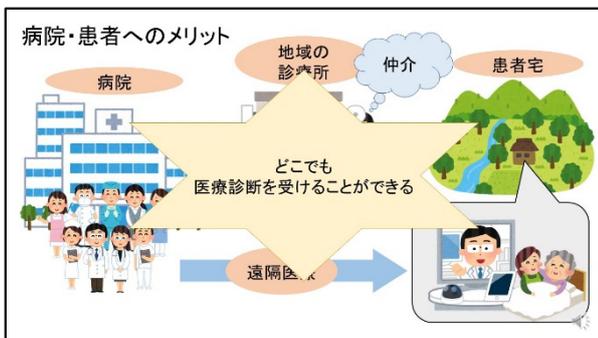
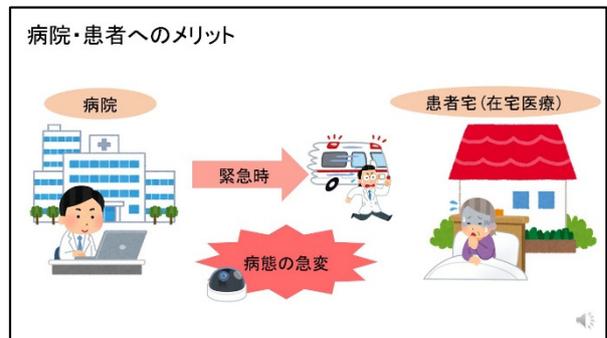
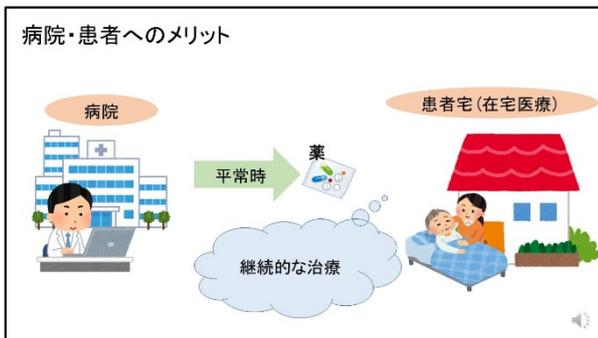
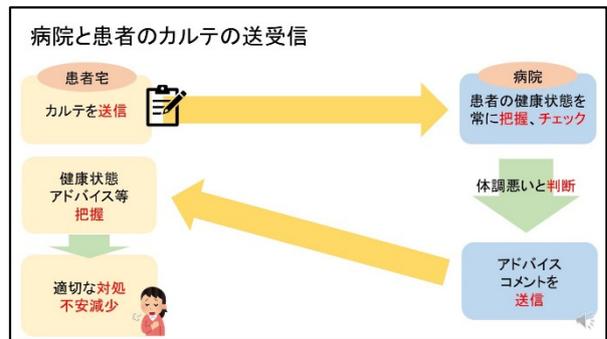
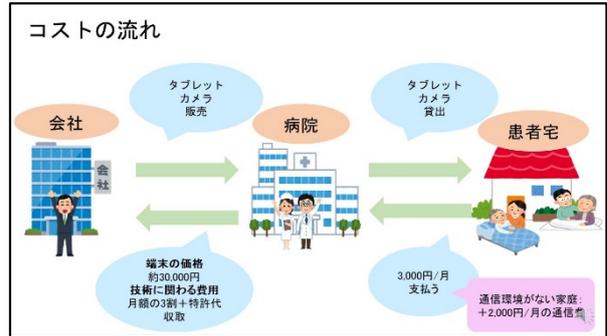
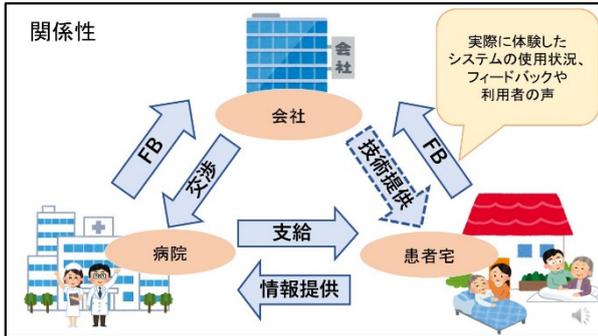


### 導入までの流れ

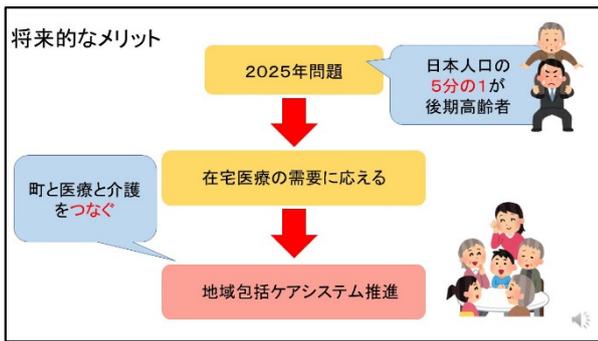


### プライバシー





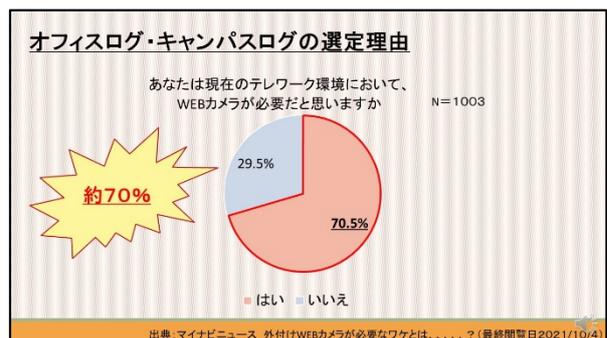
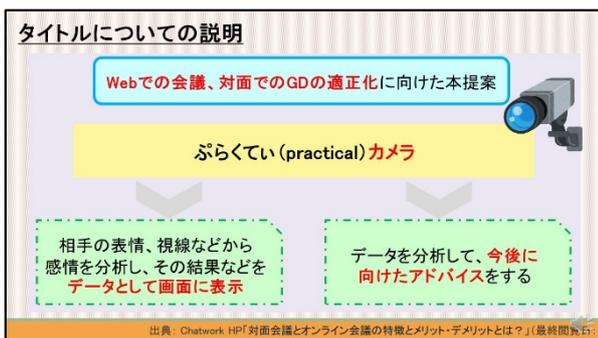
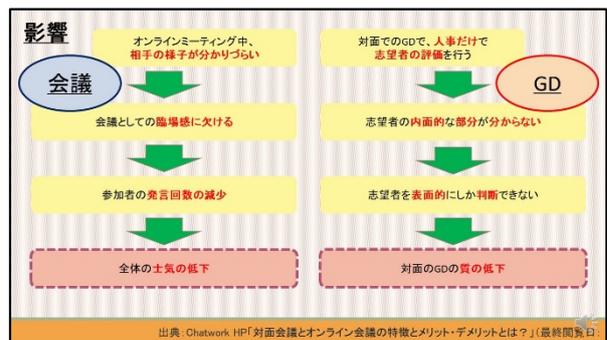
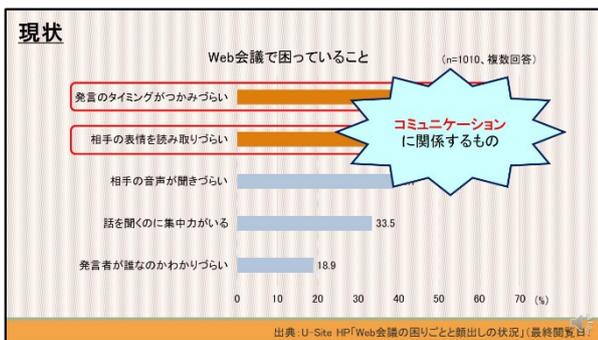
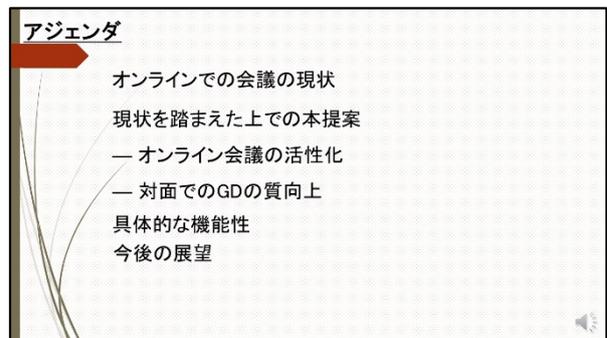
21

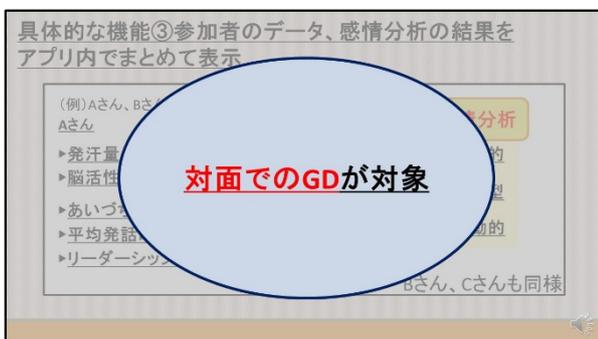
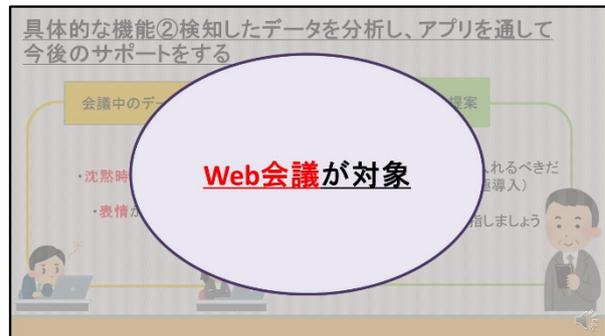
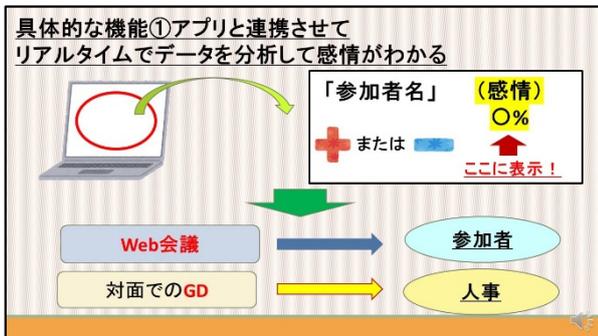
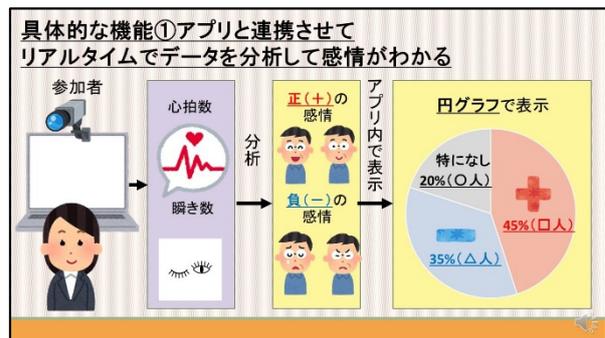
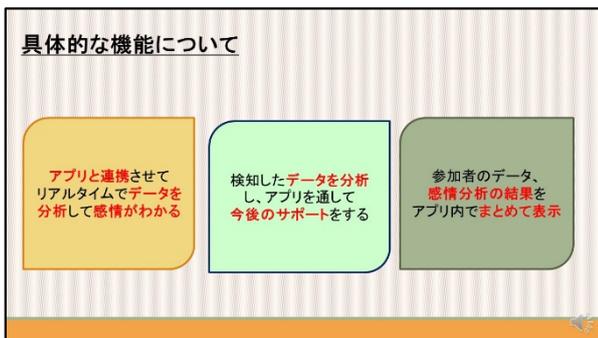
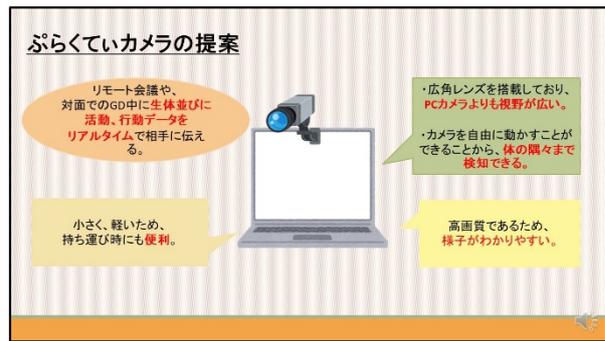
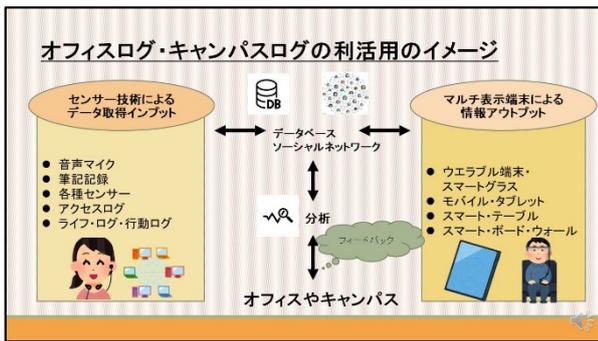


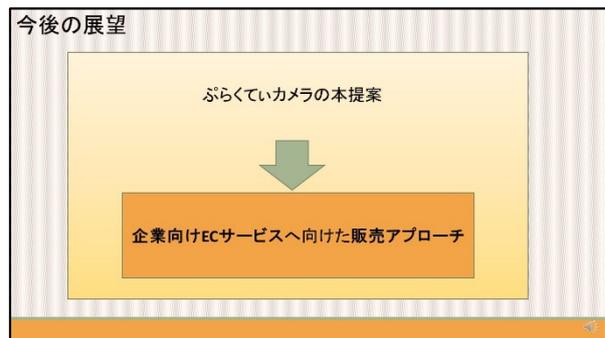
22



## 2. バイオカメラ

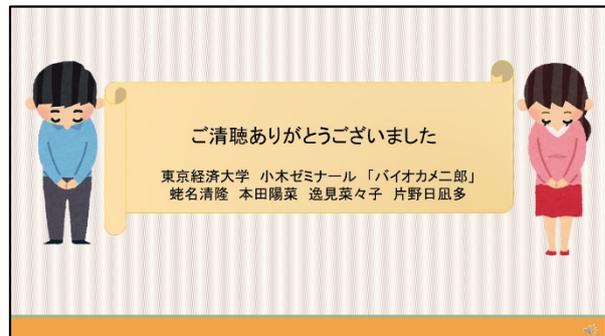






### 参考URL

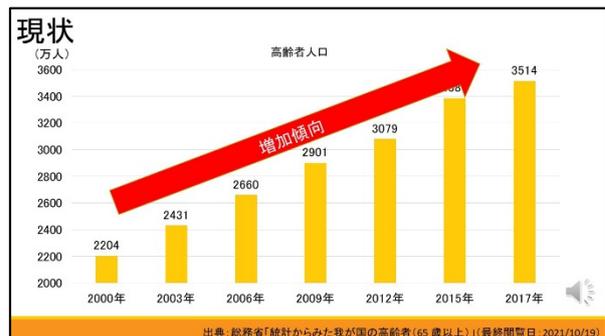
- ・U-Site HP/Web会議の困りごとと解消の状況 (最終閲覧日: 2021/10/2) <https://u-site.jp/survey/web-conference-1>
- ・株式会社ビズテック「WEB面接のメリット・デメリットに関する意識調査」 (最終閲覧日: 2021/10/2) <https://prtimes.jp/main/html/pt/a/000300380/000041399.html>
- ・Chatwork HP「対面会議とオンライン会議の特徴とメリット・デメリットとは？」 (最終閲覧日: 2021/10/2) <https://go.chatwork.com/ja/column/telework/telework-029.html>
- ・マイナビニュース 外付けWEBカメラが必要なワケとは、……？ <https://news.mynavi.jp/kikaku/webcam-3/>
- ・BCNランキング PCカメラコロナ禍で需要急拡大 [https://www.bcnretail.com/research/detail/20201011\\_194780.html](https://www.bcnretail.com/research/detail/20201011_194780.html)
- ・日経XTECH パソコン内蔵カメラじゃ無理？会議の様子を録画・録音する <https://tech.nikkei.com/it/atci/column/17/07230304/072400002/>
- ・PRTIMES コロナ収束後も、テレワークを希望する人は8割超え <https://prtimes.jp/main/html/rd/amp/p/000000414/000010591.html>



### 3.ぴよん吉

## 高齢者の誤飲を予防し薬の服用を促進するコップ

ぴよん吉【勝俣・西村・近藤】「ま〜ぐすり」



## 現状

特に、「高齢者」は  
薬の飲み忘れ、飲み過ぎ、飲み間違えが  
多くなる傾向がある。

アットホーム介護HP

出典：アットホーム介護HP「薬の飲み忘れ・飲み過ぎを防止せよ」【認知症や高齢者必見】（最終閲覧日：2021/10/19）

## コップの形状



- ・デジタルサイネージ
  - ・容器本体（シリコン）
- シリコン素材は、  
高い耐熱性や低い熱伝導率がある。  
そして、防水性や  
衝撃で割れない点も利点。  
洗浄することも可能。
- ・スピーカー  
通知音が鳴る
  - ・電池  
コップの下に電池を入れる。

※イメージ図

## 社会貢献



高齢者の健康を保つことができる  
健康的な生活習慣にする



遠くから薬の服用を促す  
IoTが可能となる



## 使用の流れ

## 使用の流れ



## 例

薬を箱に入れ、わかりやすくする



## 活用方法 サイネージ表示

写真でも文字でも送信可能



お薬の時間です！

〇〇と〇〇のお薬を一錠ずつ  
飲みましょう。



## ま〜ぐすりのメリット

家族



お年寄り



衛生面



## 家族目線



- ・遠くに暮らす祖父母が心配  
→遠く離れて暮らす祖父母に寄り添いやすい環境づくりに貢献
- ・毎回の伝えに行くという負担を軽減することができる
- ・コロナ禍で実家に帰ることが難しい  
→離れた場所でも会わずにメッセージを伝えられる



## お年寄り目線



- ・薬の飲み忘れを防ぐ  
→飲み忘れによる体調の悪化や薬が余ってしまうことを防ぐ
- ・服用時間を守れない  
→通知がくることで服用時間を促すことができる
- ・間違っって薬を摂取してしまう  
→量と種類を指定することができるため薬の悪い組み合わせを防ぐことができる



## 衛生面



- ・防水機能がある  
→水洗いができ、繰り返し使うことができる
- ・プラスチックコップだと水滴が残る  
→シリコン素材なので乾きやすくカビが生えづらい  
→清潔に保つことができる
- ・プラスチックだと熱に弱いため傷が付きやすく、  
汚れや細菌の原因になる  
→シリコンは熱に強いいため傷が付きづらく、汚れや細菌の予防ができる



## 収支状況

原価	販売価格	利益率
7400円	8732円	18%
・部品のみ...7100円 ・コップ...300円 7100+300=7400	7400 × 1.18 = 8732	1332 ÷ 7400 × 100 = 18

## ビジネスモデル

**導入期**



ECサイトで販売

**成長期**



家電量販店やドラッグストアで販売



セット売り  
(8732円)



単品販売  
(コップ8732円  
ケース1000円)  
別売り

## 参考URL

アットホーム介護HP「薬の飲み忘れ・飲み過ぎを防止せよ『認知症や高齢者必見!』」  
(最終閲覧日: 2021/10/19)  
<https://athome-kaigo.jp/forget-drink>  
総務省「統計からみた我が国の高齢者(65歳以上)」(最終閲覧日: 2021/10/19)

## ご清聴ありがとうございました。

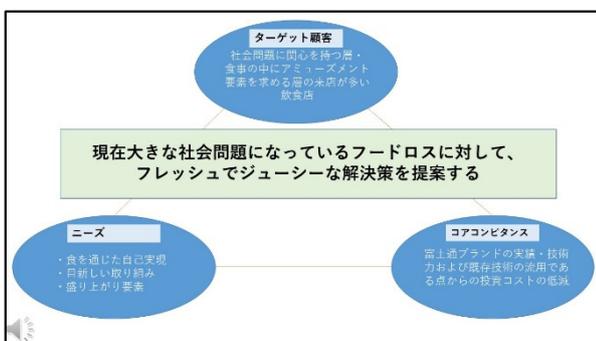
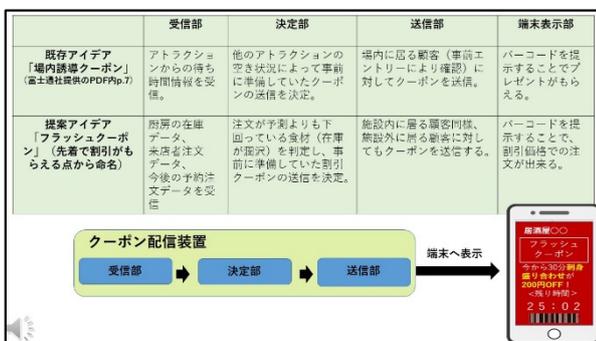
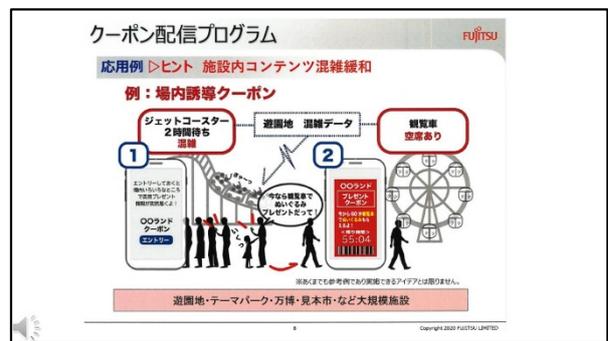
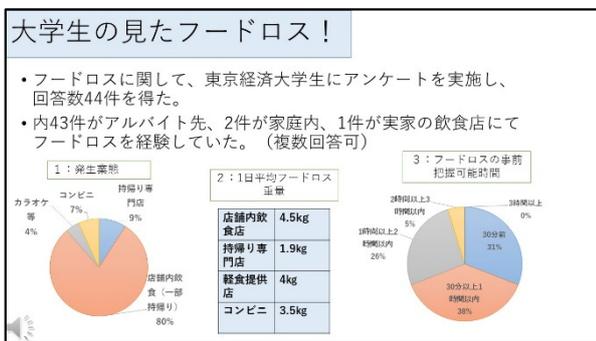


# 4.ロスゼロ



飲食店舗の在庫状態をトリガーとしてクーポンを配信することによるフードロス削減提案

東京経済大学  
板橋ゼミ  
チームロスゼロ



## 5. 黒一点

【就活生と企業のミスマッチを防ぐ】  
 リスクマネジメントログ  
 活用知財：オフィスログ



東京経済大学：北村真琴ゼミナール  
 チーム名：黒一点  
 メンバー：石川・北村・佐藤・武田・古家

目次

1. 知財概要
2. 問題提起
3. アイデア概要
4. アイデア詳細
5. 付加価値・メリット
6. ビジネスモデル

目次

1. 知財概要
2. 問題提起
3. アイデア概要
4. アイデア詳細
5. 付加価値・メリット
6. ビジネスモデル

1. 知財概要

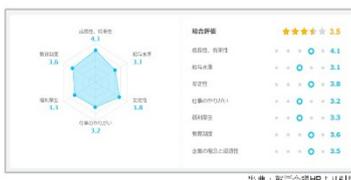
ITOKI  
 「オフィスログ・キャンパスログ」

- ・オフィスやキャンパスでセンサーによるデータを取得し、かけあわせて分析を行うことで新しい指標を作るシステム
- ・「生体データ」「行動データ」「活動データ」「作業データ」「環境データ」といったデータが取得可能
- ・ソリューションイメージとして、社内の業務やコミュニケーション、室内環境、健康管理などが挙げられる

目次

1. 知財概要
2. 問題提起
3. アイデア概要
4. アイデア詳細
5. 付加価値・メリット
6. ビジネスモデル

2. 問題提起



出典：新卒会議HPより引用

このようなレーダーチャートや評価は本当に信頼できますか？

2. 問題提起

就活生・新卒社会人の現状 → 就職先を探るときと辞める時ではギャップがある。

就活生が就職先企業を選ぶ際に重視する点

- 1位：将来性がある (49.7%)
- 2位：給与待遇が良い (41.2%)
- 3位：福利厚生が充実している (31.5%)

新卒入社した会社を辞めた理由

- 1位：労働時間・休日・休暇の条件がよくなかった (33.2%)
- 2位：人間関係がよくなかった (21.3%)
- 3位：賃金の条件がよくなかった (20.9%)

退職理由の5割以上が職場環境の問題にある

出典：株式会社デューク「キャリアパス軌道2022学生モニター調査結果」、厚生労働省「平成30年度若年層雇用実態調査の結果」より引用

2. 問題提起

企業の現状 → 若手の社員を定着させる対策はしているが、離職してしまう社員も少なくない。

若年正社員の定着のために実施している施策

- 1位：職場での意思疎通の向上 (59.0%)
- 2位：本人の能力・適性にあった配置 (53.5%)
- 3位：採用前の詳細な説明・情報提供 (52.0%)

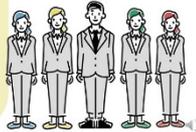
出典：厚生労働省「平成30年度若年層雇用実態調査の結果」より引用

## 2. 問題提起～キャリアセンター職員へのヒアリング調査～

### ヒアリング調査概要

調査対象：キャリアセンターの職員の方  
 調査人数：1名  
 調査実施日：2021年10月20日  
 調査方法：インタビュー調査  
 調査内容：  
 ・就活生の企業の選定基準及び就職活動の現状  
 ・企業側の学生の選定基準  
 ・離職者の離職原因と傾向

※調査の詳細は巻末付録に記載



## 2. 問題提起～キャリアセンター職員へのヒアリング調査～

就活生は職場の雰囲気を重視して就職先を選んでいるのか？

業界や業種等で絞ったものの中から職場の雰囲気を吟味し企業選定を行っている

インターンや説明会のオンライン化が進んでいるが就活生の評判はどうか？

実際の社内の雰囲気やワークスタイルが見えにくいという感想がある

キャリアセンター職員

思一点メンバー

## 2. 問題提起～キャリアセンター職員へのヒアリング調査～

キャリアセンターの方から見て就活生は十分に情報収集を行っているように見えるか？

人によって差がある。大多数が情報収集の第1歩に求人サイトを利用＝掲載企業のことしか知れない

中小企業が人手不足解消のためにやっていることは？

就活生に知ってもらう機会を作ること e.g. 説明会の講師、求人サイトに投稿

キャリアセンター職員

思一点メンバー

## 2. 問題提起～リスク～

企業側のリスク

- 入社前後のギャップによる早期離職者の増加
- 離職者による人材の不足
- 早期離職者による採用コストや補充人員確保コストなどの損失の増大

就活生のリスク

- リモートの増加やOBOG訪問の減少から職場の雰囲気が得にくい
- 就活情報サイトに提示されている情報に信憑性がない
- 情報収集時間の浪費

リスク 企業と就活生の **ミスマッチ**

## 2. 問題提起～既存サービス「就活会議」では～

社員・元社員による会社の評価

大手企業では約3000件以上の口コミや評価が閲覧可能

加えて、ESや面接体験記も閲覧可能

約13万社の情報が掲載

出典：就活会議HPより引用

しかし、これらの口コミや評価は投稿者の **主観** にすぎない！

## 2. 問題提起～既存サービス「Happiness Planet」では～

アプリで従業員のこころの健康管理

組織全体の「幸福度」を数値化

スマートフォン等の端末で「幸福度」を簡単に観測可能

従業員のモチベーションを向上させ、組織の生産性向上に役立てる

出典：Happiness Planet HPより引用

企業環境の改善には役立つが、就活生がデータを **見れない**！

## 2. 問題提起～既存サービスの課題・まとめ～

これらの口コミや評価は投稿者の **主観** にすぎない！

**業界・職種別** に比較できない！

職場環境の **データ** が **数値** で確認できない！

企業の **評価基準** が少ない！

## 2. 問題提起

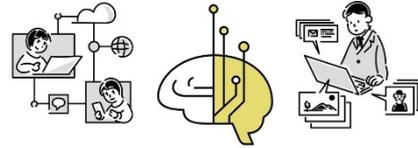
企業&就活生双方のリスクや不安を解決するためには...

職場環境を第三者目線で分析し可視化できる仕組みをつくるべし！

目次

1. 知財概要
2. 問題提起
3. アイデア概要
4. アイデア詳細
5. 付加価値・メリット
6. ビジネスモデル

【就活生と企業のミスマッチを防ぐ】  
リスクマネジメントログ



3. アイデア概要～リスクマネジメントログとは～



オフィスをログを利用して得た  
企業に関する新たな指標を公開し  
就活生に正確な企業情報を提供

⇒就活生と企業のミスマッチを防止



目次

1. 知財概要
2. 問題提起
3. アイデア概要
4. アイデア詳細
5. 付加価値・メリット
6. ビジネスモデル

21

4. アイデア詳細～企業の使い方～

使い方

**【STEP1】**  
センサーやスマートウォッチ等を準備

**【STEP2】**  
撮影機材の取付け&データ収集開始

**【STEP3】**  
オフィスのログを集めたデータを分析する

**【STEP4】**  
分析されて生み出された指標を  
自社の求人サイトに公開&  
就活情報サイトに提供

22

4. アイデア詳細～就活生の使い方～

使い方

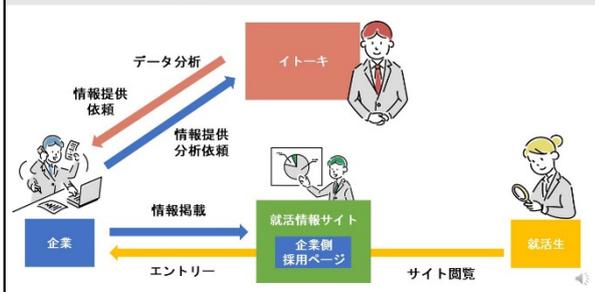
**【STEP1】**  
就職情報サイトor企業サイトへ

**【STEP2】**  
各サイト内から指標を閲覧

**【STEP3】**  
各企業の指標を参考に企業研究を！

23

4. アイデア詳細～相関図～



24

4. アイデア詳細～全企業に共通する指標～

	生体データ	×	行動データ	×	活動データ	=	指標
例1	消費 カロリー	×	タスク 状態	×	ストレス 量	=	体力面
例2	心拍数	×	平均出社 退勤時間	×	感情	=	ホワイト 企業
例3	脳活性度	×	無動作 時間	×	発話回数	=	コミュニ ケーション 量

25

### 4. アイデア詳細～全企業の平均と比較～

全企業に当てはまる指標を参考に自分の就活軸となる指標を探す

⇓

業界研究の入口として！

↓

業界研究を進めていく中で業種別のレーダーチャートへ！

26

### 4. アイデア詳細～業界・職種別の指標～

生体データ × 作業データ × 活動データ = 指標

**例1** 声質 × 笑いの有無 × 表情 = 笑顔の量

生体データ × 活動データ × 環境データ = 指標

**例2** 消費カロリー × 外出率 × 電話の振り = 在社時間

27

### 4. アイデア詳細～業界別で比較～

**金融業界** 【業界ならではの指標】  
真面目度、緊張度

**小売業界** 【業界ならではの指標】  
接客力、提案力、対応力

28

### 4. アイデア詳細～職種別で比較～

**事務職** 【職種ならではの指標】  
ブルーライト度、正確性

**営業職** 【職種ならではの指標】  
ノルマ率、在社時間

29

### 4. アイデア詳細～レーダーチャートのメリット～

**企業**

- ・同業他社と比較しやすい
- ・レーダーチャートにより、自社の強みをアピールできる

**就活生**

- ・全体平均、業界平均などをもとに気になる企業で働くイメージをつかむことができる
- ・業界研究、企業研究のヒントになる

30

### 4. アイデア詳細～その他の工夫～

指標ごとのランキング

👑 **アットホームランキング** 👑

1位株式会社A  
2位C株式会社  
3位株式会社B  
.  
.  
50位・・・

オリジナル指標コンテスト

👑 **オリジナル指標ランキング** 👑

1位笑顔が絶えない  
2位早く帰れる  
3位メガネ率が高い  
.  
.  
50位・・・

31

### 4. アイデア詳細～企業が出来ること～

リスクマネジメントログで社内改善

その企業の独自指標を作ることが出来る

指標ごとのランキングで上位に入ると企業名が公表される

企業の独自指標のコンテスト開催

早期離職者の減少に繋がる！

企業の強みアピールに！

企業の認知度向上・社内改善のモチベーション向上に！

上位入賞すれば翌年から新しい共通指標として導入される！

32

### 4. アイデア詳細～就活生の出来ること～

客観的に指標づけられているデータ閲覧可能

信憑性のある情報を得ることができる

自分が知りたい特定の評価基準を検索することができる

気になっている企業の職場環境を知ることが出来る！

確実な手法で業界研究を行える！

知らなかった企業を知ることができる！

33

目次

1. 知財概要
2. 問題提起
3. アイデア概要
4. アイデア詳細
5. 付加価値・メリット
6. ビジネスモデル

34

### 5. 付加価値・メリット～企業～

企業のメリット

- ・採用・従業員育成コストへの浪費防止
- ・自社内の潜在的な特徴を客観視出来る
- ・職場環境や働き方改善に対する危機管理意識を高めることが出来る

35

### 5. 付加価値・メリット～就活生～

就活生のメリット

- ・実際に企業に訪問しなくても職場のリアルな雰囲気を知ることができる
- ・客観的な情報を手に入れることができ、入社前後のギャップを軽減できる
- ・情報収集の時間削減が可能

36

### 5. 付加価値・メリット～解決策～

- 客観的なデータが得られる
- 業界・職種別に比較ができる
- 職場環境のデータが数値で確認できる
- 数多くの評価基準がある

37

目次

1. 知財概要
2. 問題提起
3. アイデア概要
4. アイデア詳細
5. 付加価値・メリット
6. ビジネスモデル

38

### 6. ビジネスモデル

【STEP1】

①データ収集依頼・センサー類一式貸出（無料or有料）  
②収集したデータ・情報提供

【STEP2】

③分析結果提供  
④情報掲載依頼  
③分析料の支払い（特許使用料）

就活情報サイト  
企業側採用ページ

39

### 参考文献・巻末付録

【参考文献】

- ・株式会社ディスコ「キャリアタス就活2022学生モニター調査結果」（閲覧日2021/10/15）  
[https://www.djisc.co.jp/wp/wp-content/uploads/2021/01/202101\\_gakuseichosa\\_k.pdf](https://www.djisc.co.jp/wp/wp-content/uploads/2021/01/202101_gakuseichosa_k.pdf)
- ・厚生労働省「平成30年若年者雇用実態調査の概要」（閲覧日2021/10/15）  
[https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl4-21c-iyakunenkouyou-h30\\_gaiyou.pdf](https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl4-21c-iyakunenkouyou-h30_gaiyou.pdf)
- ・就活会議「新卒採用/インターン面接の評判がわかる口コミサイト」（閲覧日2021/10/20）  
<https://syukatsu-kaigi.jp/>
- ・ハピネスプラネットHP（閲覧日2021/10/25）  
<https://happiness-planet.org/>
- ・日立製作所HP「スマホ1台で始める「幸せ」な職場づくり幸福度がわかれば、チームが変わる」（閲覧日2021/10/25）  
[https://social-innovation.hitachi/ja-jp/case\\_studies/happiness-planet](https://social-innovation.hitachi/ja-jp/case_studies/happiness-planet)

【巻末付録】

- ・ヒアリング調査結果  
<https://drive.google.com/file/d/1W3RKLUBj0XAAmr9Yg6k7kX-uPn0GTi8/view?usp=sharing>

## 学生社会貢献活動

### 1. 国分寺お店大賞（鈴木ゼミ）

鈴木ゼミと国分寺市商工会との協業で企画・運営されている「国分寺お店大賞」は2021年度に4回目を迎えました。

11月11日(木)に学内の教室で国分寺商工会と表彰式のリハーサルを行った上で、11月21日(日)にcocobunji プラザ 5階のリオンホールで商工会長、市長および学長がプレゼンターとなり、表彰式が行われました。

表彰式の様子は、インスタグラムライブにてライブ配信されました。

あなたの1票で、国分寺市内に輝くお店の輪が広がっていきます。

### 第4回 国分寺お店大賞

2021年 8月1日(日)～9月30日(木)

投票期間は令和3年8月1日(日)～9月30日(木)です。

投票方法は3つです。

- 国分寺お店大賞ホームページ  
<https://www.kokubunji-omisetaishou.jp/>
- 携帯電話(スマートフォン)  
右のQRコードからアクセスできます
- 投票ハガキで郵送(切手不要)  
B/1市報に折り込みするチラシについた専用ハガキ

表彰式は11月下旬実施予定です。

主催：国分寺市商工会・国分寺お店大賞実行委員会  
後援：国分寺市商店会連合会

あなたの1票で、国分寺市内に輝くお店の輪が広がっていきます。

### 第4回 国分寺お店大賞

2021年 8月1日(日)～9月30日(木)

受賞店発表!!

飲食部門	小売・サービス部門
グランプリ チェーンズレストラン トメ	グランプリ ルスリール ダンジュ
準グランプリ 日本料理 天松	準グランプリ 八百屋の飛半
準グランプリ GIAPPOLI BOTANICA	準グランプリ le fourmil 木もれび



## 2. 東経大名物パン（鈴木特別ゼミ）

### 《東経大名物パン開発プロジェクト》

7月1日(木)～7月16日(金)にTKUポータル(学生向け)やサイボウズ掲示板(教職員向け)、Twitter等でWebアンケートを実施し、その結果をもとに新作パン「チョコ×3むしパン」の開発を行いました。

新作パン「チョコ×3むしパン」は11月1日(月)より、11月の限定商品として1日限定32個で葵陵会館2階のキニオンで販売されました。11月25日(木)には「秋の外販祭り」で鈴木特別ゼミの学生よりに販売されました。

<チョコ×3むしパン> (1日限定32個)

販売期間：11月1日(月)～11月30日(火)

販売価格：150円(税込)



## 《パン総選挙》

11月9日(火)までの期間中 TKU ポータルやサイボウズ掲示板、Twitter 等で実施した Web アンケートの投票で選ばれたキニヨンの人気上位パン（1位メロンパン、2位クリームパン、3位紅茶スコーン）を11月24日(水)、25日(木)に「秋の外販祭り」として葵陵会館前で外販を行いました。11月25日(木)には人気上位パンに加え、東経大名物パン開発プロジェクトで開発した「チョコ×3むしパン」を販売しました。



### 3. こくめしプロジェクト（鈴木特別ゼミ）

鈴木特別ゼミ「こくめし」チームは、国分寺市商工会の協力を得て、市内の飲食店が共通メニューをアレンジして提供する「こくめし」プロジェクトを4年前から企画・運営しています。

4回目となる今回は「たまごやき」を共通メニューとして6店舗の参加を得ました。2020年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策としてテイクアウト可能なメニューの提案も行いました。

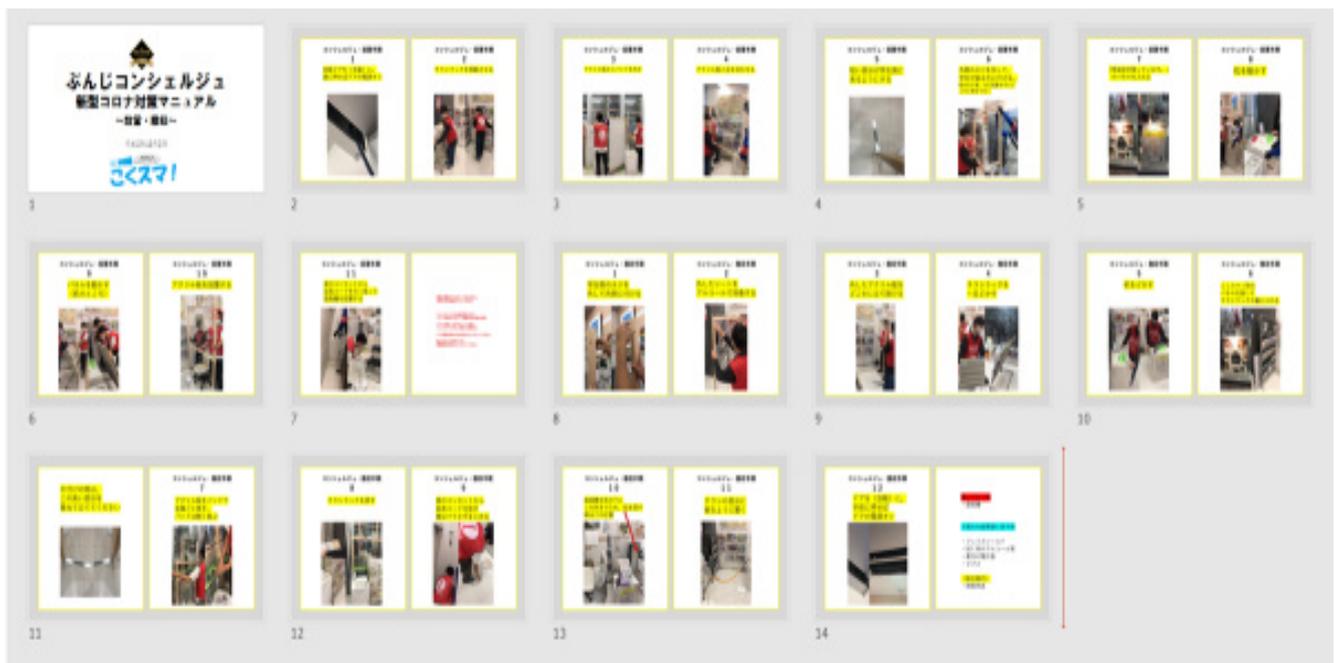
対象店舗でこくめしメニューを注文し参加するスタンプラリーでは、食事券（先着20名）やオリジナルマスクケースのプレゼントも行いました。

開催期間：11月15日(月)～12月5日(日)

#### 4. ぶんじコンシェルジュ(こくスマ!)

平日 17 時～19 時の間、JR 中央線国分寺駅構内にある国分寺市案内所で、国分寺市国際協会からぶんじコンシェルジュとして認定されたこくスマ!の学生が、国分寺市民や国分寺を訪れる人々に国分寺の魅力を発信するなど、情報提供を行っています。

2020 年度に引き続き新型コロナウイルス感染症予防対策を講じて活動を行いました。なお、緊急事態宣言下及び蔓延防止措置の期間中(4月25日～6月20日、7月13日～9月30日、1月下旬～3月21日)は活動を一時停止しました。



## 5. ぶんさんウォーク (こくスマ！)

2020年度引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響でぶんぶんウォークが「ぶんさんウォーク」として、11月19日(金)～11月30日(火)に開催されました。

11月20日(土)・21日(日)に、こくスマ！がぶんじコンシェルジュ事業の一環として、国分寺市観光協会と協働で「まち案内&オリジナル缶バッジづくり」のブースを出展し、cocobunji プラザ5階セミナールームでオリジナル缶バッジの販売やワークショップを行いました。



## 6.こくスマ! オンステージ (こくスマ)

2021年に新しく誕生した「国分寺駅北口駅前広場」を盛り上げるイベントとして「こくスマ! オンステージ」を新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響による二度の延期を経て、11月20日(土)と1月15日(土)に開催し、本校のアカペラバンドが演奏を行いました。またステージ横では風船の配布を行いました。

東京経済大学  
ボランティアサークル

# こくスマ!

## ON STAGE

令和3年11月20日(土)15:00~16:30  
※雨天中止

**会場:** 国分寺駅北口駅前広場  
**主催者:** 東京経済大学こくスマ!  
**出演者:** 東京経済大学アカペラバンド  
(詳細は裏面へ)

新しく誕生した「国分寺駅北口駅前広場」。  
こくスマ!は笑顔があふれ想いの場になるよう、東京経済大学の学生が音楽の輪で人々を繋ぎます!!

こくスマ!公式SNSにて、当日イベント情報や地域情報を随時発信!!

公式YouTubeチャンネル      公式Twitter      公式Instagram

協力: 西武信用金庫

### 東京経済大学 アカペラバンド

**Schmuck-**  
東京経済大学beachbaby所属の3年目同朋バンドです!  
じつはゆるゆるな音楽を吹っ飛ばします!

Member: 藤田真貴/佐藤夏月/船橋真琴/花田望生/  
鈴木カズタカ/下村幸平

公式Twitter

**さようざもんじや**  
東京経済大学beachbaby所属のバンドです!  
そのほかな歌が楽しめる企画があります!

Member: 高川 誠/下高志也/渡辺祥希/年俣洋貴/福中崇典/西藤崇昭

**NOIR**  
東京経済大学beachbaby所属の3年目同朋バンドです!  
かっこいいPOPを演奏します!!!

Member: 藤田真貴/藤崎遥子/下村志保/  
鈴木カズタカ/下村幸平

公式YouTubeチャンネル      公式Twitter      公式Instagram

マスク着用のうえ、皆様のご来場を心よりお待ちしております!



## 7. スイーツ協働販売活動（尾崎ゼミ）

毎年定期的に障害者団体との協働により葵陵会館前で販売活動を行っている尾崎ゼミが、2020年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策として緊急事態宣言期間中においては事前予約による販売を行いました。尾崎ゼミでは、障がい者の就労支援を研究課題とし、国分寺市障害者センターとのコラボ事業を通して、障がいについての認識を養うとともに、販売などを通して経済的な視点も養う事を目的としています。

### ○オハナ班

オハナ班は、NPO 法人 ohana の国分寺市新町のあるオハナ農園で、障がいのある方々が無農薬で野菜や果物を育て、それらを材料にして作ったパウンドケーキを販売しています。

- < 日程 > 申込締切日 5月19日(水) 受渡日 5月28日(金)、6月2日(水)  
 申込締切日 6月30日(水) 受渡日 7月9日(金)  
 申込締切日 10月13日(水) 受渡日 10月22日(金)  
 申込締切日 12月1日(水) 受渡日 12月10日(金)



## ○どーむ班

どーむ班は、社会福祉法人万葉の里の関連施設「スイーツいずみ」で障がいのある方々が製造したお菓子を販売しています。12月3日(金)～12月5日(月)に障害者週間のイベントとしてセレオ国分寺が開催した「販売会 冬のスイーツ&ハンドメイドフェア」にどーむ班の学生も参加し販売を行いました。

<日程> 申込締切日 7月9日(金) 受渡日 7月16日(金) 予約販売  
販売日 11月9日(火)  
販売日 1月13日(木)



## 8. Table For Two (小木ゼミ)

今年度も東京経済大学生協同組合とコラボして発展途上国の飢餓と先進国の肥満や生活習慣病を同時に解決する運動「Table For Two」を行いました。

生協での TFT ランチ食購入につき 20 円が発展途上国に寄付されます。

### 《マシッソヨ！韓国の味を食堂で！よくばりキンパ井！》

販売期間：7月5日(月)～7月9日(金)

価格：500 円 (480 円 + 寄付金 20 円)

熱量：842 kcal

アレルギー：卵・小麦・乳・えび・かに・牛肉・大豆・りんご・ごま

トッピングを【卵】と【チーズ】の2種類から選ぶことができます！



### 《食堂に行こう！期間限定！うまうま！とろ～り卵のネギトロ丼》

販売期間：7月12日(月)～7月16日(金)

価格：500 円 (480 円 + 寄付金 20 円)

熱量：637kcal アレルギー：卵・小麦・大豆



## 《あなたはどっち派？ジューシー照り焼き丼 vs ピリッと山賊焼き丼》

販売期間：11月15日(月)～11月19日(金)

価格：500円(480円+寄付金20円)

### 山賊焼き丼

熱量：791kcal

アレルギー：卵、小麦、鶏肉、豚肉、大豆、ごま

### 照り焼き丼

熱量：772kcal

アレルギー：小麦、乳、鶏肉、鯖、大豆、りんご、ごま



## 《待望の復活！！大好評！とろ～り卵のネギトロ丼！》

販売期間：11月22日(月)～11月26日(金)

価格：500円(480円+寄付金20円)

熱量：637kcal アレルギー：卵・小麦・大豆



## 9. 国分寺マルイ 10月3R月間企画

3月11日(金)~3月13日(日)に国分寺マルイにて開催された「共に創ろう、みんなのしあわせ インクルージョンフェス2022 in 国分寺マルイ」に、尾崎ゼミと学生団体 TKU Unlimited が参加し、3階エスカレーター横の展示スペースにて展示・発表を行いました。

尾崎ゼミ

「福祉と経済 スイーツで結ぶ」

(ダイバーシティ&インクルージョンの取り組み紹介)

TKU Unlimited

「TKU Unlimited が考える サーキュラー・エコノミー」

(フードロスから考えた 次世代型循環経済の紹介)



## 10. TKU Unlimited 座談会

12月22日(水)に学生団体 TKU Unlimited の食品ロス・プロジェクトが、竹茂食堂店主の綾部義浩さんを講師に招き「飲食店の食品ロス」をテーマに座談会を行いました。



## 11. セレオ寄席

2016年度から、セレオ国分寺と本学地域連携センターとのコラボ企画として、落語研究会が敬老の日と新春にセレオ国分寺で寄席を披露しています。新型コロナウイルス感染症の影響で2020年から中止されていましたが、1月8日(土)にセレオ国分寺9階特設スペースにて、2年ぶりに落語研究会による「セレオ寄席」が開催されました。



## 12. 共に創ろう、みんなのしあわせインクルージョンフェス2022 in 国分寺マルイ

3月11日(金)~3月13日(日)に国分寺マルイにて開催された「共に創ろう、みんなのしあわせ インクルージョンフェス2022 in 国分寺マルイ」に、尾崎ゼミと学生団体 TKU Unlimited が参加し、3階エスカレーター横の展示スペースにて展示・発表を行いました。

尾崎ゼミ

「福祉と経済 スイーツで結ぶ」

(ダイバーシティ & インクルージョンの取り組み紹介)

TKU Unlimited

「TKU Unlimited が考える サーキュラー・エコノミー」

(フードロスから考えた 次世代型循環経済の紹介)

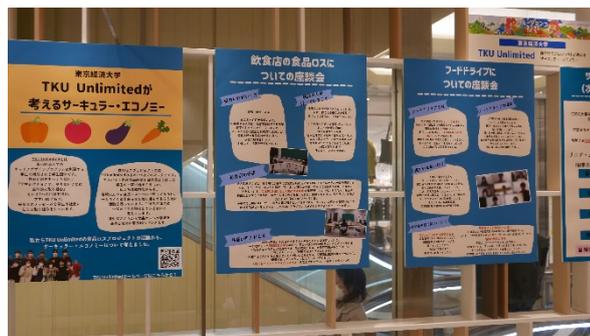


**1F** 国分寺市障害者お仕事ネットワークの事業所による物品販売  
3月11日(金)~13日(日) 10:00-18:00  
レディスファッション雑貨売場

**2F** 一般社団法人 日本視覚障がい者美容協会による体験・物品販売  
3月12日(土)・13日(日) 11:00-18:00 シュース売場  
国分寺マルイでは、すべてのお客様さまに素敵な体験を提供することを目指しています

**4F** 国分寺市 フードドライブ  
3月11日(金)~13日(日) 10:00-20:00 エスカレーター横特設カウンター  
フードドライブとはご家庭で余っている食品を捨てずに、必要な人に届けるシステムです。ぜひ、「もったいない」を「ありがたい」に変えてみませんか?

■加工食品・未開封、賞味保存期間、包装に損傷のないもので、かつ賞味期間が2か月以上の(産物・冷凍・冷蔵食品を除く)  
■粉末・生産1年以内のもの  
※お預かりした食品類は国分寺市社会福祉協議会を通じて必要とされている方や施設にお届けします。  
【受付不可物】 動物性油(ラード等)、食用ではない油(灯油・エンジンオイル等)



## 13. 日本語教室ボランティア

国分寺市国際協会が主催する日本語教室ボランティアは、新型コロナウイルス感染症の影響で中止されました。

#### 14. 学生の地域参加（ボランティア等）

イベント・行事名	主催	実施日	内容
国分寺物語	小木ゼミ、 ニッポニアニッポン	4月～3月	ウェブ上で国分寺の魅力を発信
キニヨン東経大店の 販売促進	鈴木特別ゼミ	4月～3月	ウェブアンケートでニーズ調査 新商品の開発協力
国分寺お店大賞	国分寺市商工会、 国分寺お店大賞実行委員会	4月～11月	鈴木ゼミが協力 投票・表彰式の運営
こくめしプロジェクト	鈴木特別ゼミ、 国分寺市商工会	4月～11月	市内飲食店の活性化イベント (今年度のテーマはたまごやき)
国分寺市案内所での ぶんじコンシェルジュ 事業	国分寺市、 国分寺市観光協会、 東京経済大学(こくスマ!)	4月～3月(緊急事態宣言期間を除く)	こくスマ!が、平日17時～19時に 国分寺のPR、周辺情報の案内
青木ゼミ展示会 「こくベジ魅力発信」	青木亮ゼミ	11/23～ 11/25	本多公民館で展示 「こくベジ魅力発信」
ぶんさんウォーク 2021	ぶんさんウォーク実行委員会	11/20、 11/21	こくスマ!が、缶バッジ販売・ ワークショップ開催
障がい者団体とのコラボ 販売実践活動	尾崎ゼミ「オハナ班」	5/28、6/2、 7/9、10/22、 12/10	葵陵会館前で尾崎ゼミ生による 障がい者団体とのコラボスイーツ 販売活動
	尾崎ゼミ「どーむ班」	7/16、11/9、 1/13	
国分寺マルイ 10月3R月間 企画	国分寺マルイ	10/23～ 10/31	学生団体 TKU Unlimited が展示発表
こくスマオンステージ	こくスマ!	11/20 1/15	風船配布、アカペラバンドによる演奏
販売会 冬のスイーツ&ハン ドメイドフェア	セレオ国分寺	12/3～12/5	尾崎ゼミどーむ班がスイーツ「いずみ」 とのコラボ販売
「飲食店の食品ロス」 に関する座談会	学生団体 TKU Unlimited	12/22	竹茂食堂店主の綾部義浩さんを講師に招き、「飲食店の食品ロス」についての座談会
セレオ寄席	地域連携センター セレオ国分寺	1/8	落語研究会
こくぶんじ写真コンクール	国分寺市観光協会	2月	小木ゼミ「国分寺物語」が審査員として参加
共に創ろう、みんなのしあわせ インクルージョンフェス2 022 in 国分寺マルイ	国分寺マルイ	3/11～3/13	尾崎ゼミと学生団体 TKU Unlimited が 展示発表

東京経済大学 地域連携センター 2021 年度年次報告書  
2022(令和 4)年 4 月 1 日 発行

東京都国分寺市南町 1-7-34

Tel: 042-328-7950

Fax: 042-328-7949

Mail: [crc@s.tku.ac.jp](mailto:crc@s.tku.ac.jp)

URL: <https://www.tku.ac.jp/renkei/>

Twitter:  [@crc\\_tku](https://twitter.com/crc_tku)